

新城市
市民満足度調査結果報告書

令和4年3月

新 城 市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
1	回答者属性	2
2	公共サービスに対する満足度について	5
3	市のこれからのまちづくりについて	33
III	使用した調査票	50

I 調査の概要

1 調査の目的

本市では、平成 20 年にスタートした「第 1 次新城市総合計画」に基づき、さまざまな施策を行っており、これまでの評価及び、第 2 次総合計画（中期）策定の参考とするために、市内の住民の方々から、公共サービスの満足度やまちづくりについての考えを把握することを目的とします。

2 調査対象

市内に在住する満 18 歳以上の住民

3 調査期間

令和 4 年 1 月 17 日（月）～令和 4 年 2 月 4 日（金）

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

配布数	有効回答数	有効回答率
5,000 通	1,693 通	33.9%

6 調査結果の表示方法

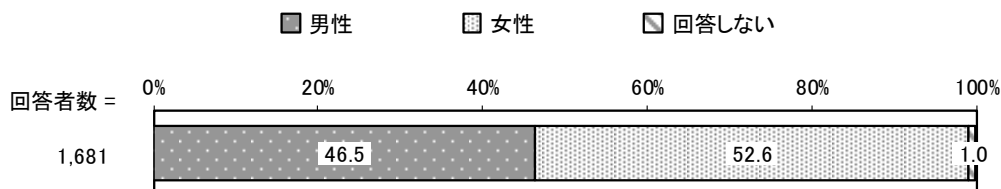
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。

II 調査結果

1 回答者属性

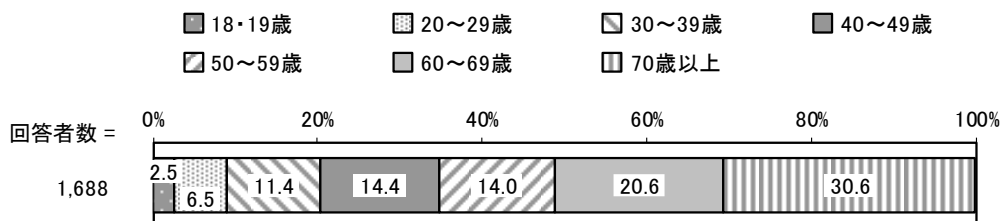
問1. あなたの性別をご記入ください。

「男性」の割合が46.5%、「女性」の割合が52.6%となっています。



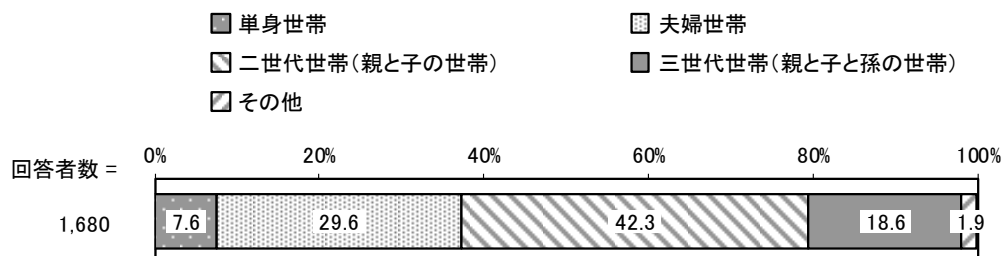
問2. あなたの年齢をご記入ください。

「70歳以上」の割合が30.6%と最も高く、次いで「60～69歳」の割合が20.6%、「40～49歳」の割合が14.4%となっています。



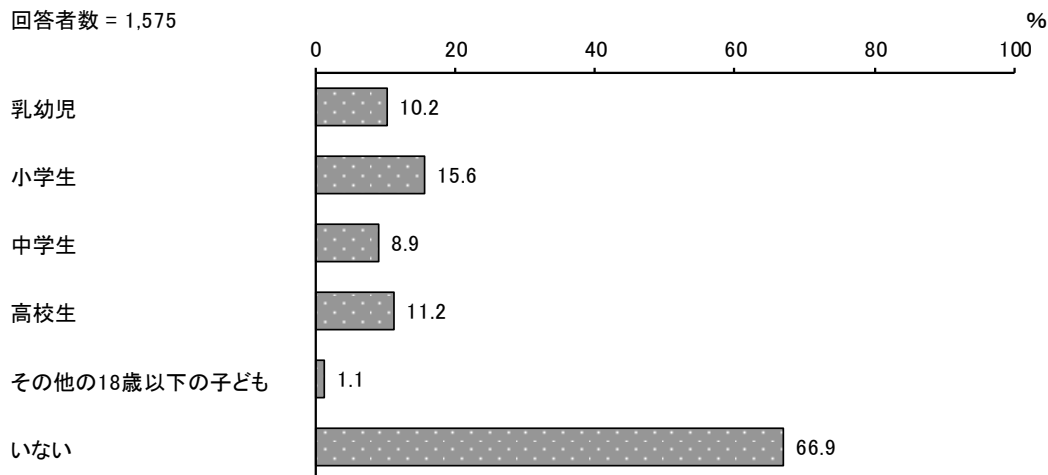
問3. あなたの家族構成をご記入ください。

「二世世代世帯(親と子の世帯)」の割合が42.3%と最も高く、次いで「夫婦世帯」の割合が29.6%、「三世世代世帯(親と子と孫の世帯)」の割合が18.6%となっています。



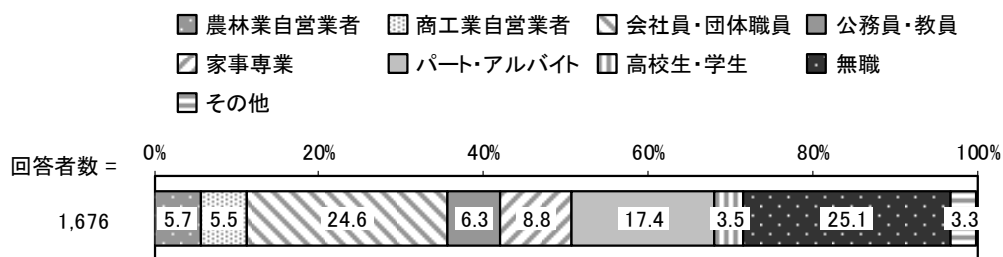
問4. あなたの世帯の18歳以下の子どもをご記入ください。
 (あてはまる番号すべてに○印をつけてください。)

「いない」の割合が66.9%と最も高く、次いで「小学生」の割合が15.6%、「高校生」の割合が11.2%となっています。



問5. あなたの職業をご記入ください。

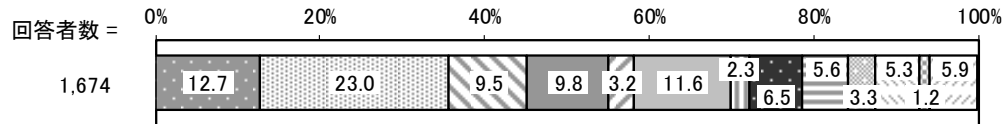
「無職」の割合が25.1%と最も高く、次いで「会社員・団体職員」の割合が24.6%、「パート・アルバイト」の割合が17.4%となっています。



問6. あなたがお住まいの小学校区をご記入ください。

「千郷小学校区」の割合が23.0%と最も高く、次いで「新城小学校区」の割合が12.7%、「八名小学校区」の割合が11.6%となっています。

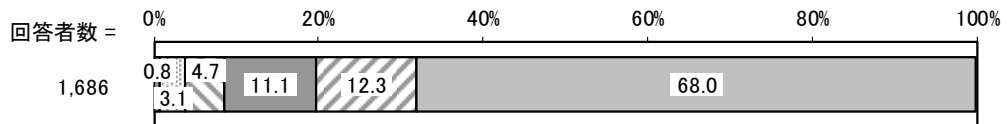
- 新城小学校区
- 千郷小学校区
- 東郷西小学校区
- 東郷東小学校区
- 舟着小学校区
- 八名小学校区
- 庭野小学校区
- 鳳来中部小学校区
- 鳳来寺小学校区
- 黄柳川小学校区
- 東陽小学校区
- 鳳来東小学校区
- 作手小学校区



問7. あなたは、新城市にお住まいになって何年になりますか。旧市町村（新城市、鳳来町、作手村）を含めた通算年数でお答えください。

「30年以上」の割合が68.0%と最も高く、次いで「20～29年」の割合が12.3%、「10～19年」の割合が11.1%となっています。

- 1年未満
- 1～4年
- 5～9年
- 10～19年
- 20～29年
- 30年以上



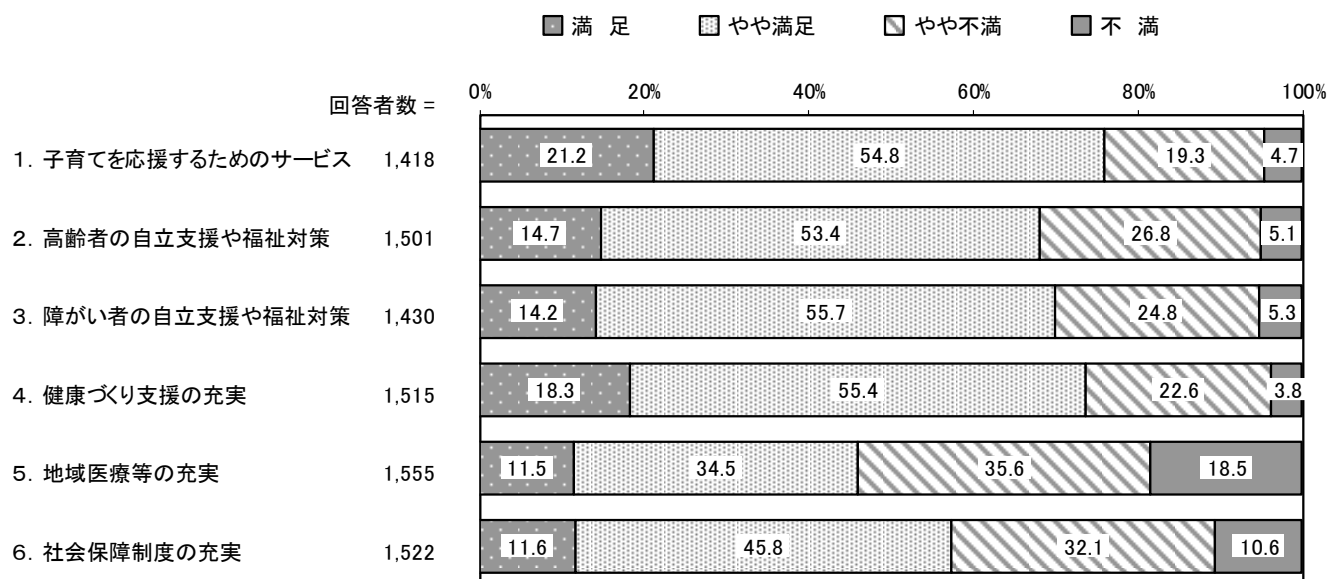
2 公共サービスに対する満足度について

問8. 新城市内の公共サービスについて、あなたはどの程度満足していますか。

A 福祉・健康分野

『健康づくり支援の充実』で「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高く、7割半ばとなっています。

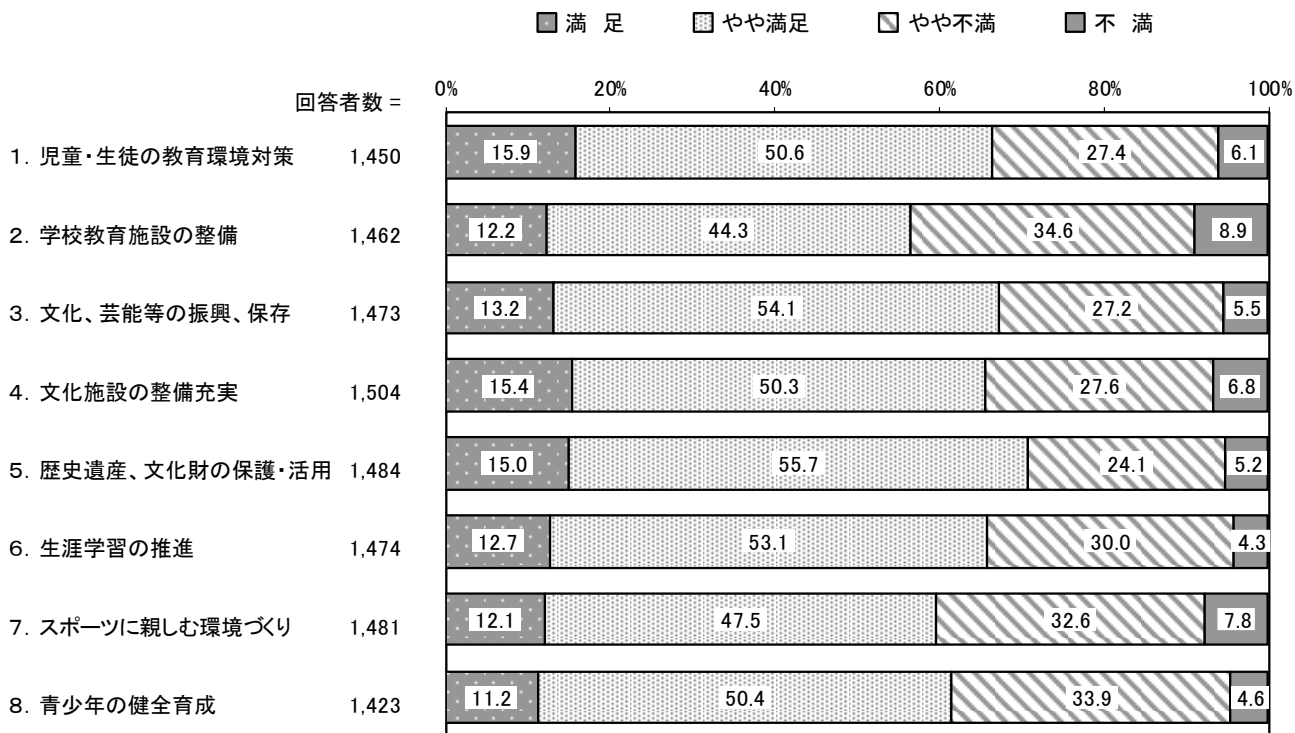
一方、『地域医療等の充実』で「やや不満」と「不満」をあわせた“不満”の割合が高く、5割半ばとなっています。



B 教育・文化・生涯学習分野

『文化、芸能等の振興、保存』『歴史遺産、文化財の保護・活用』で「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高く、約7割となっています。

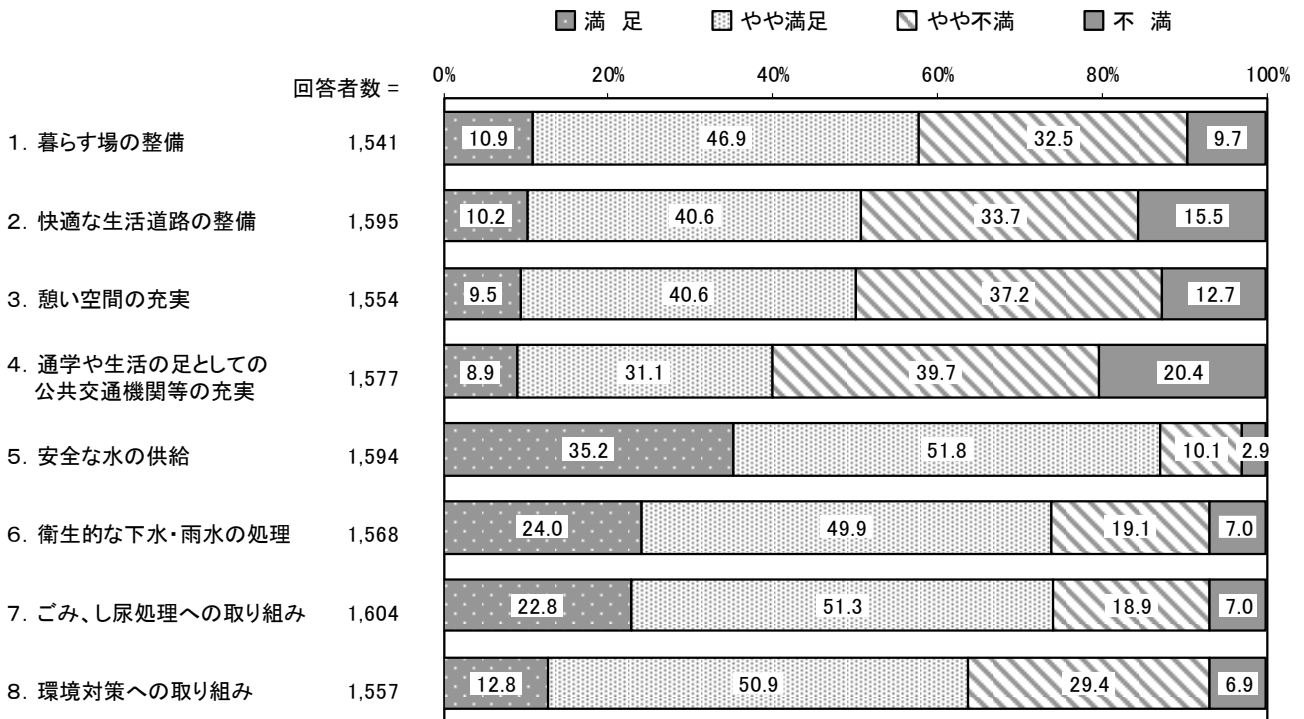
一方、『学校教育施設の整備』『スポーツに親しむ環境づくり』『青少年の健全育成』で「やや不満」と「不満」をあわせた“不満”の割合が高く、約4割となっています。



C 生活・環境分野

『安全な水の供給』で「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高く、約9割となっています。

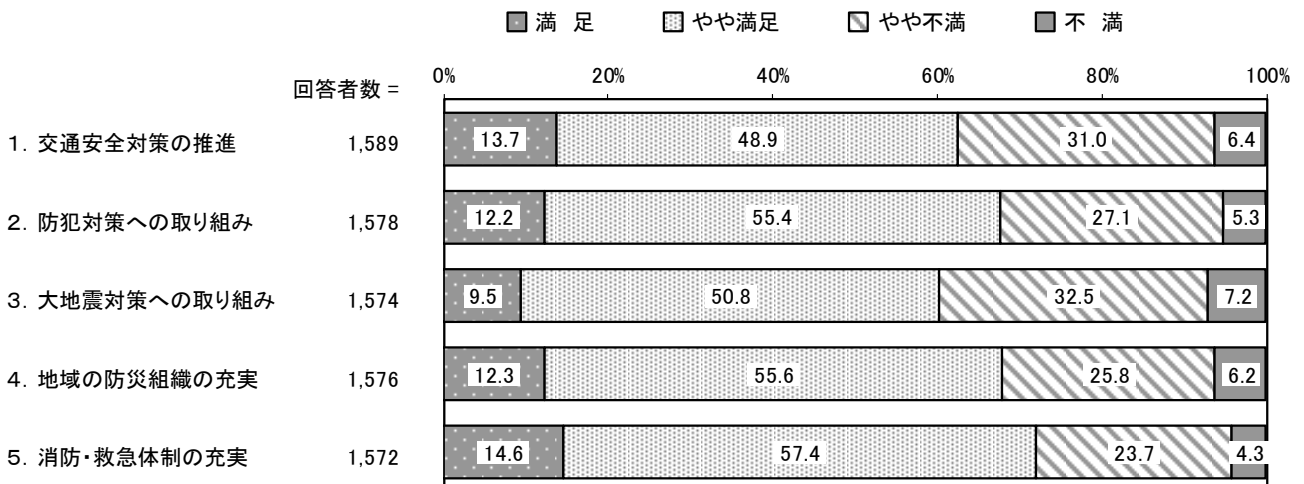
一方、『通学や生活の足としての公共交通機関等の充実』で「やや不満」と「不満」をあわせた“不満”の割合が高く、約6割となっています。



D 安全・安心対策分野

『消防・救急体制の充実』で「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高く、7割を超えています。

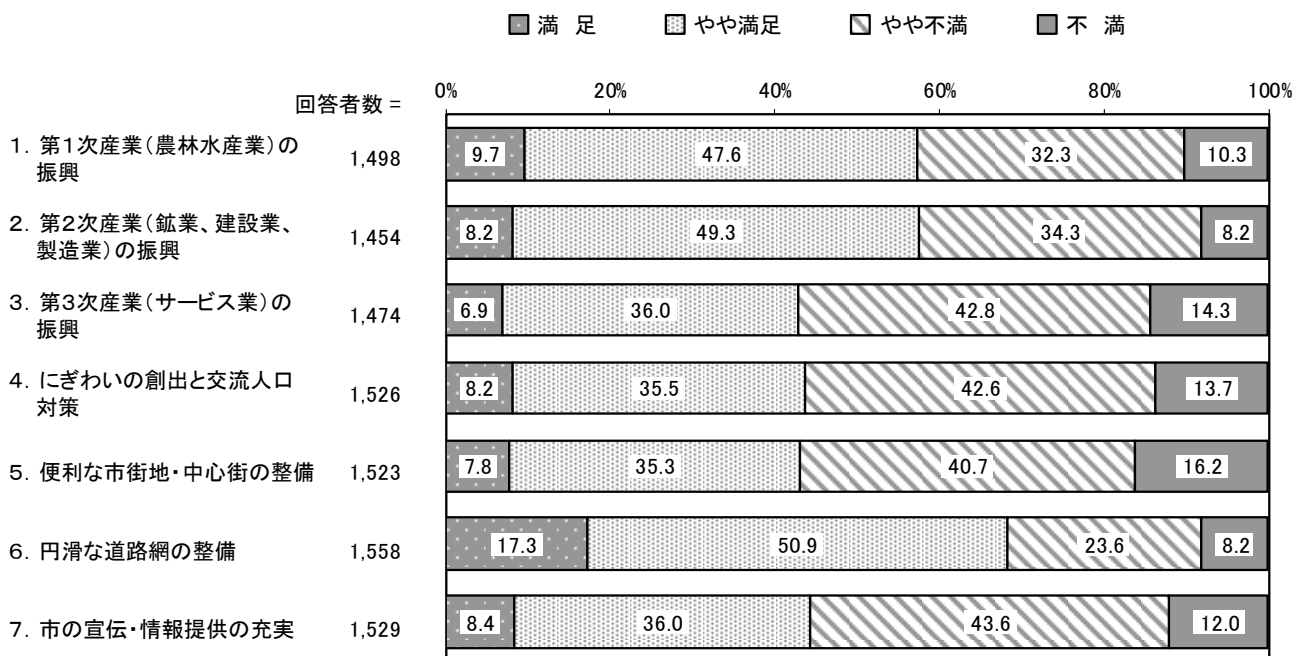
一方、『交通安全対策の推進』『大地震対策への取り組み』で「やや不満」と「不満」をあわせた“不満”の割合が高く、約4割となっています。



E 産業・経済・都市基盤分野

『円滑な道路網の整備』で「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高く、約7割となっています。

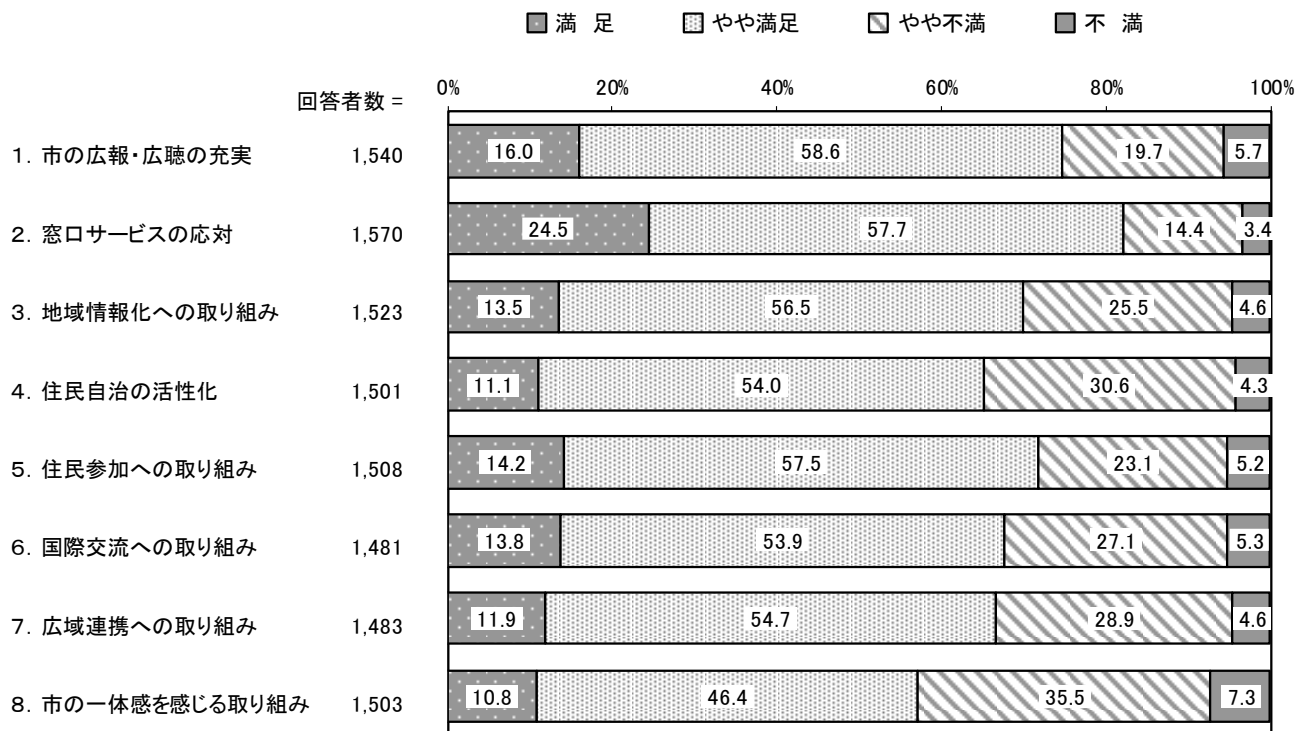
一方、『第3次産業（サービス業）の振興』で「やや不満」と「不満」をあわせた“不満”の割合が高く、約6割となっています。



F 総合的分野

『窓口サービスの対応』で「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高く、約8割となっています。

一方、『市の一体感を感じる取り組み』で「やや不満」と「不満」をあわせた“不満”の割合が高く、約4割となっています。

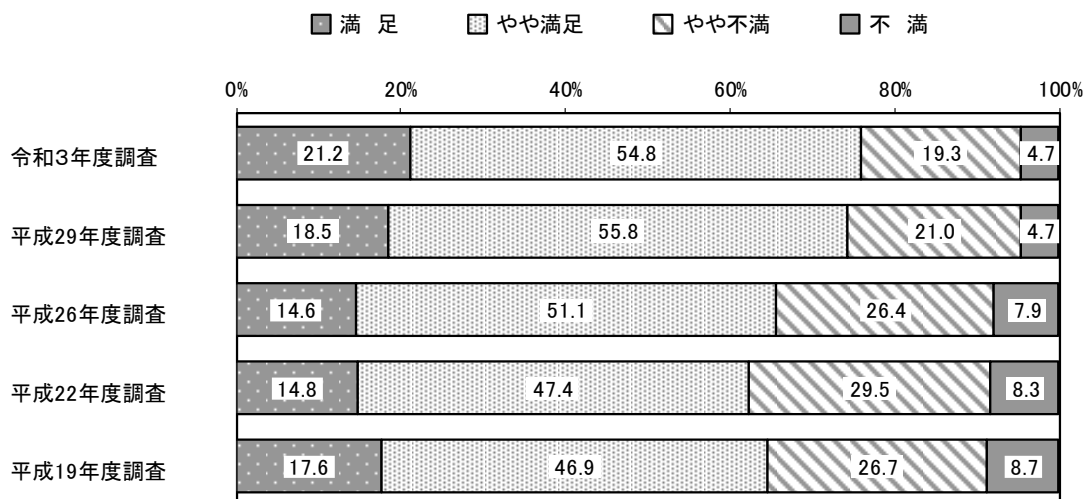


◆平成 19 年度からの満足度の変化

A 福祉・健康分野

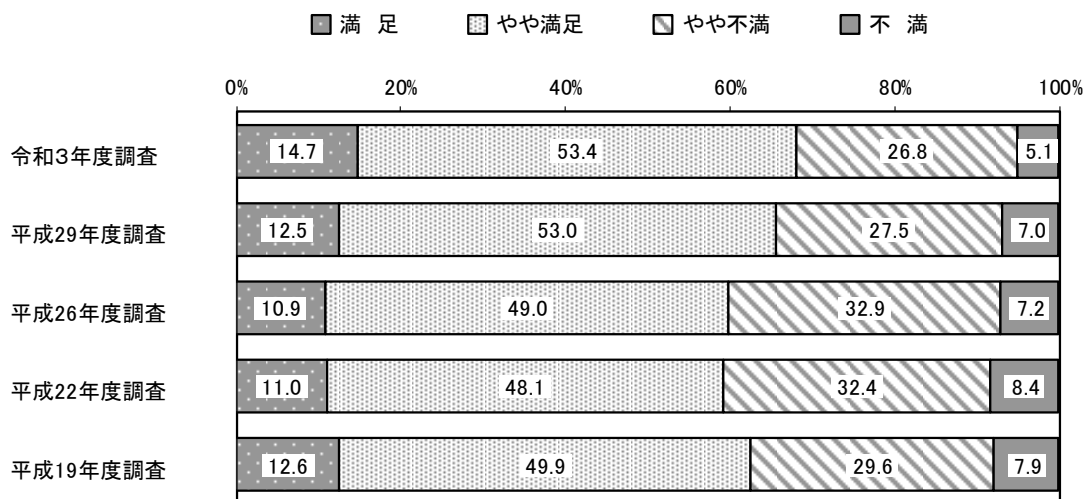
1. 子育てを応援するためのサービス

過去の調査と比較すると、平成 22 年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



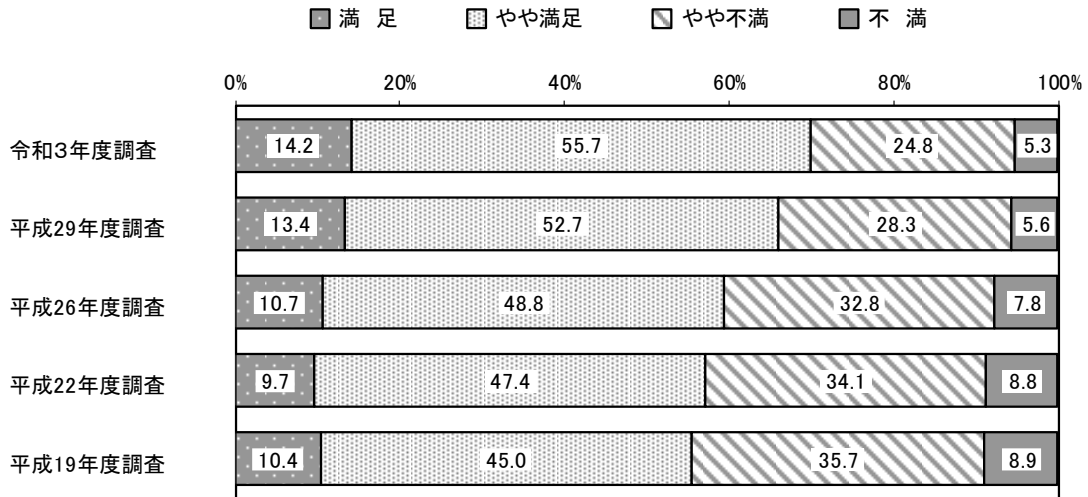
2. 高齢者の自立支援や福祉対策

過去の調査と比較すると、平成 22 年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



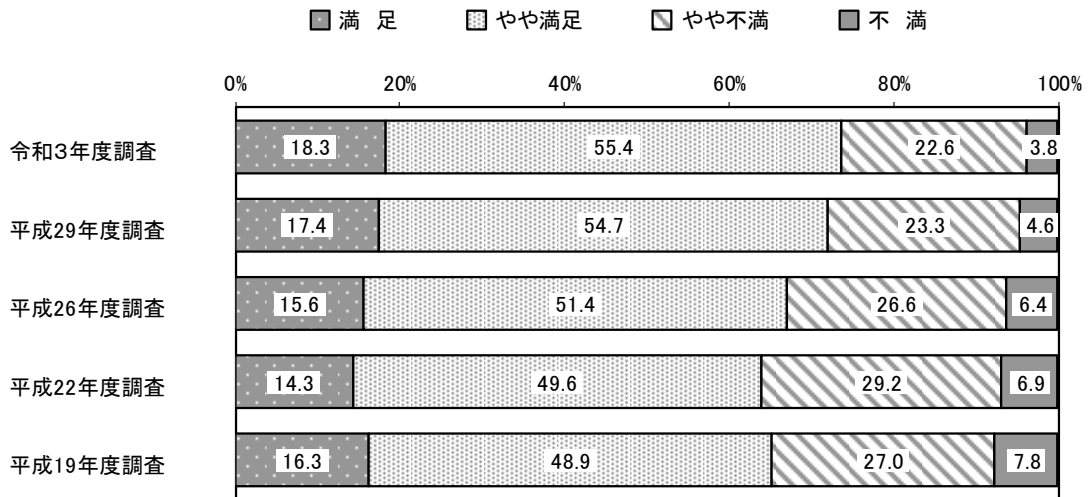
3. 障がい者の自立支援や福祉対策

過去の調査と比較すると、平成19年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



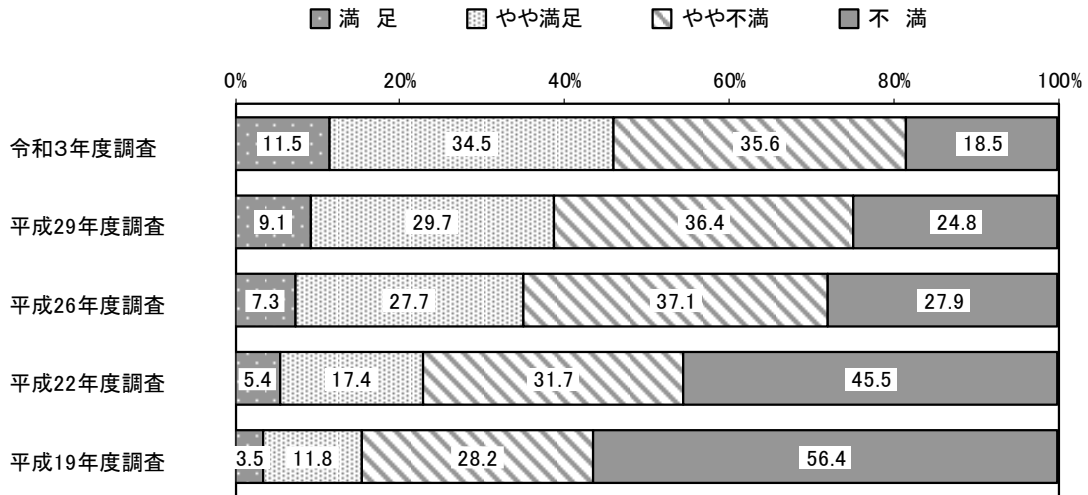
4. 健康づくり支援の充実

過去の調査と比較すると、平成22年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



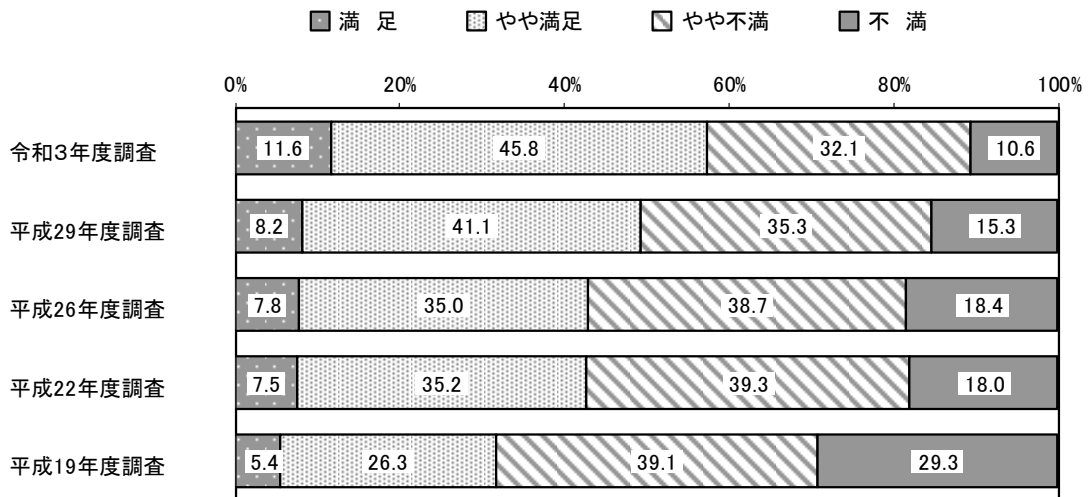
5. 地域医療等の充実

過去の調査と比較すると、平成19年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



6. 社会保障制度の充実

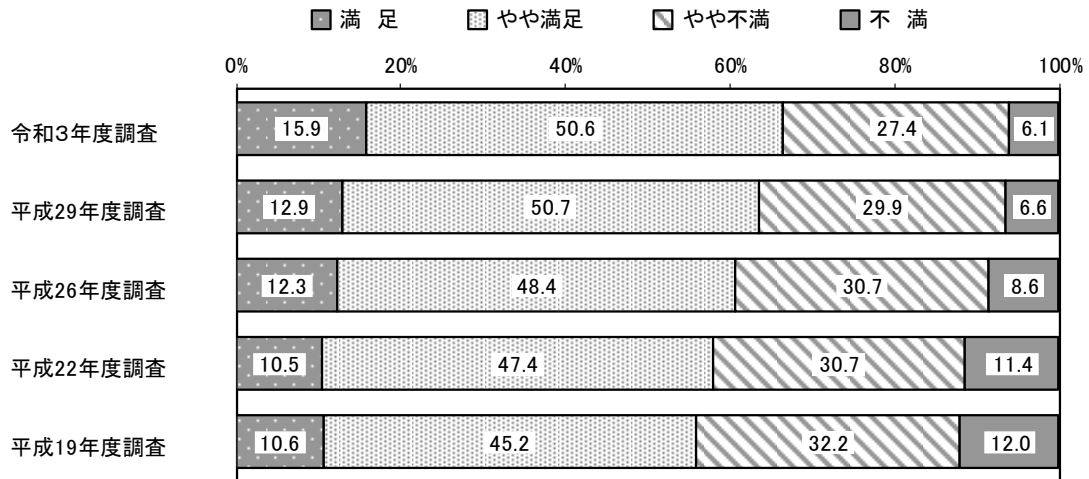
過去の調査と比較すると、平成19年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



B 教育・文化・生涯学習分野

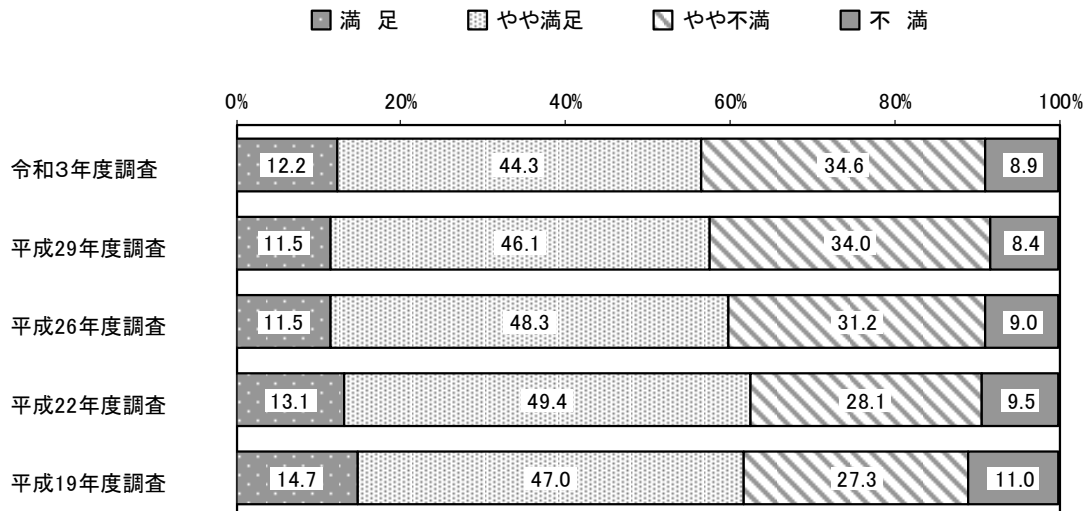
1. 児童・生徒の教育環境対策

過去の調査と比較すると、平成19年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



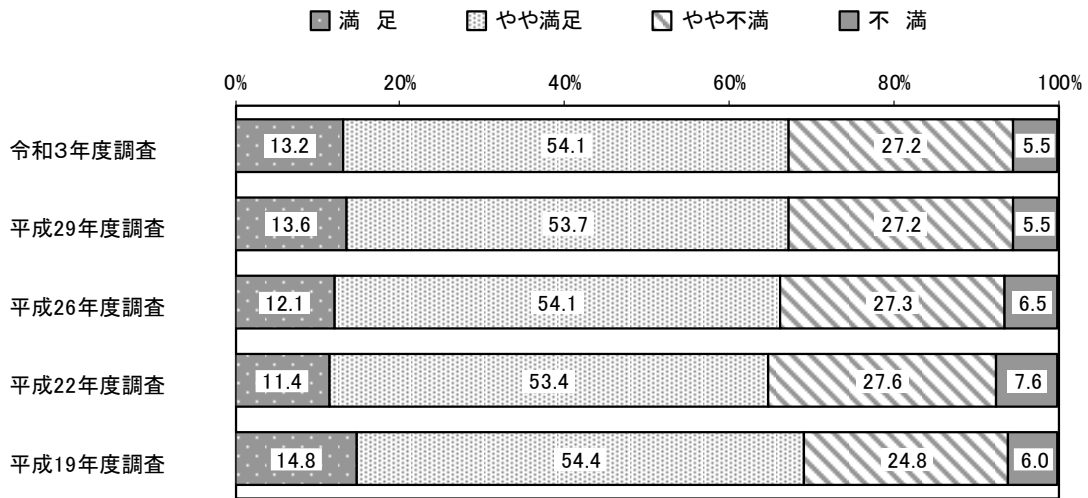
2. 学校教育施設の整備

過去の調査と比較すると、平成22年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が減少する傾向がみられます。



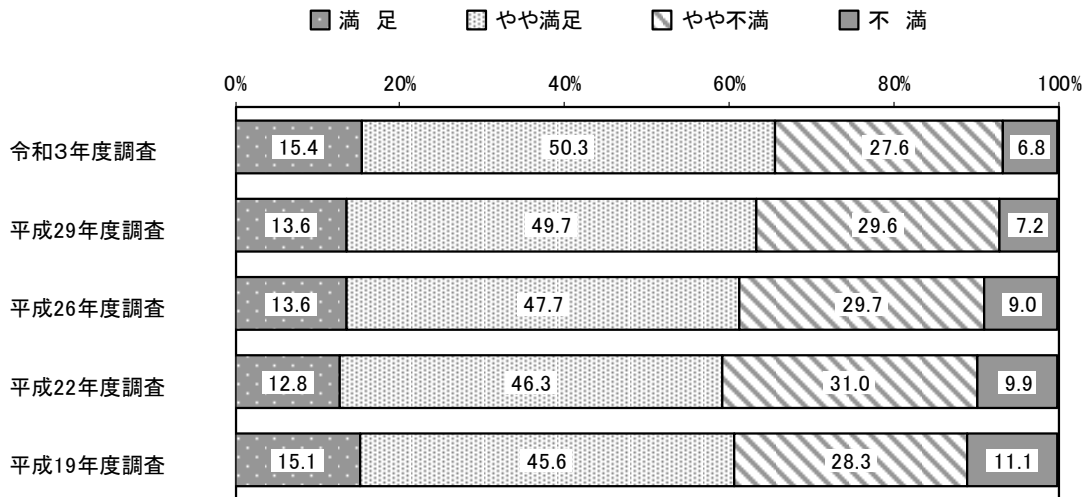
3. 文化、芸能等の振興、保存

過去の調査と比較すると、平成22年度以降大きな変化はみられません。



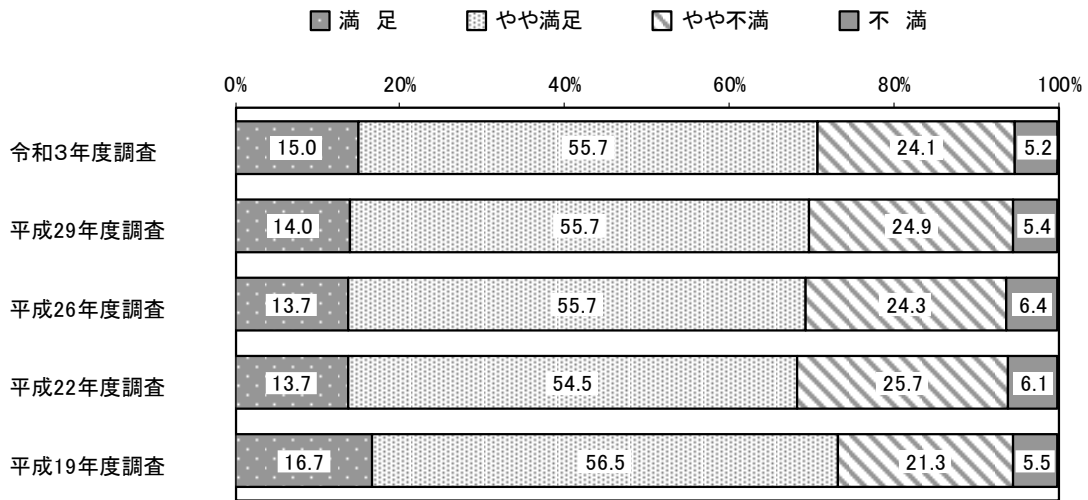
4. 文化施設の整備充実

過去の調査と比較すると、平成22年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



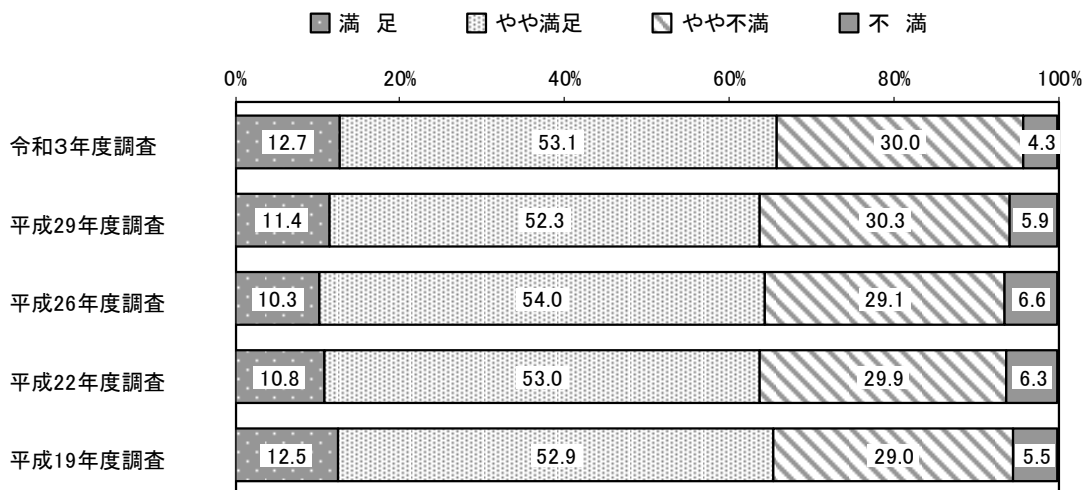
5. 歴史遺産、文化財の保護・活用

過去の調査と比較すると、平成22年度以降大きな変化はみられません。



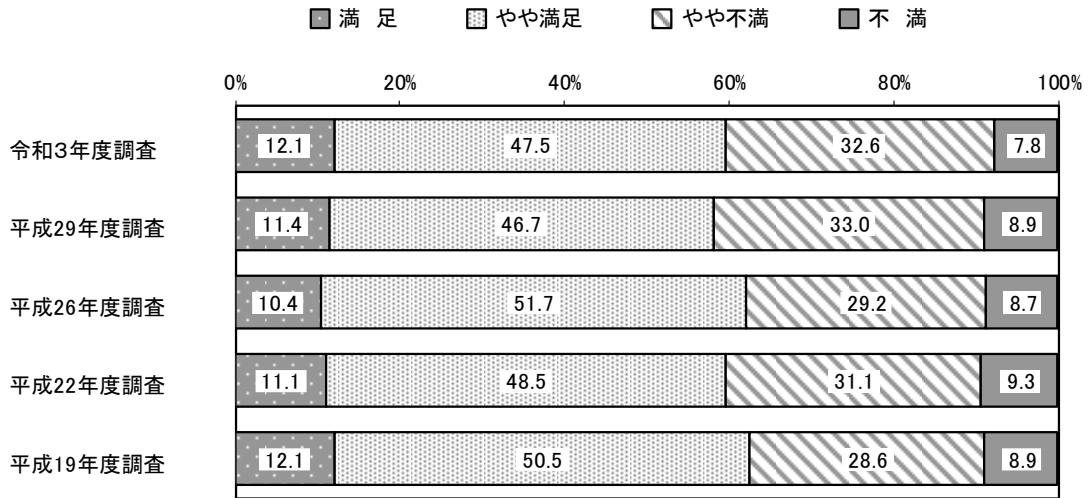
6. 生涯学習の推進

過去の調査と比較すると、平成19年度以降大きな変化はみられません。



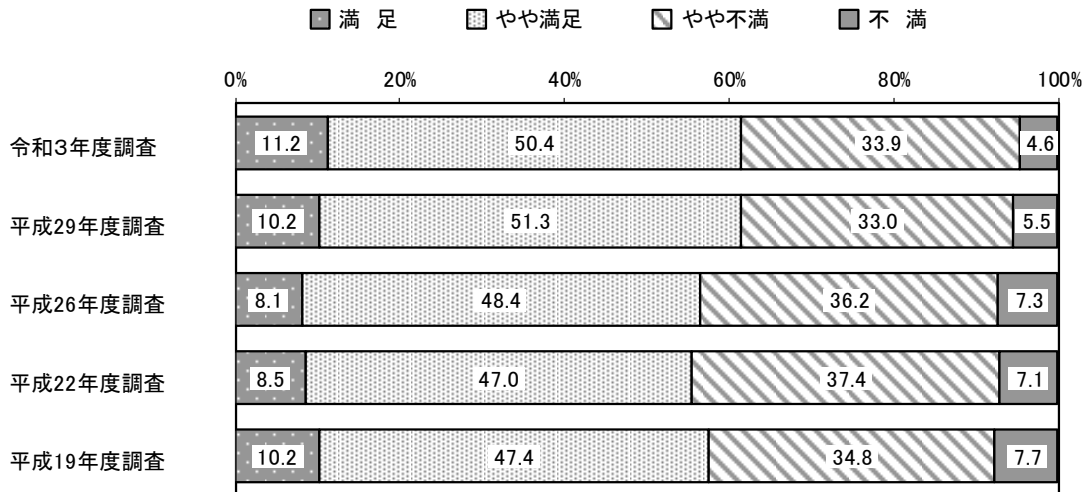
7. スポーツに親しむ環境づくり

過去の調査と比較すると、平成19年度以降大きな変化はみられません。



8. 青少年の健全育成

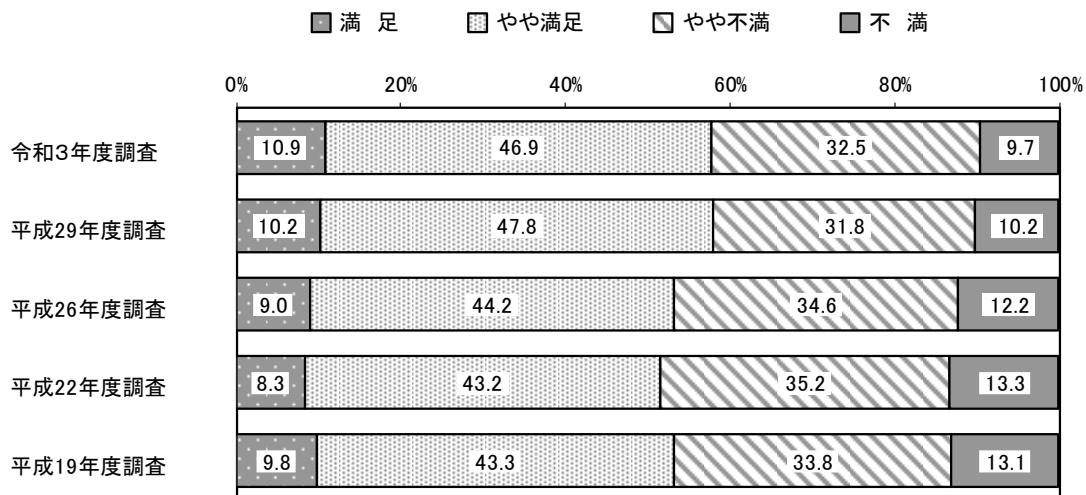
過去の調査と比較すると、平成26年度以前に比べ「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高くなっています。



C 生活・環境分野

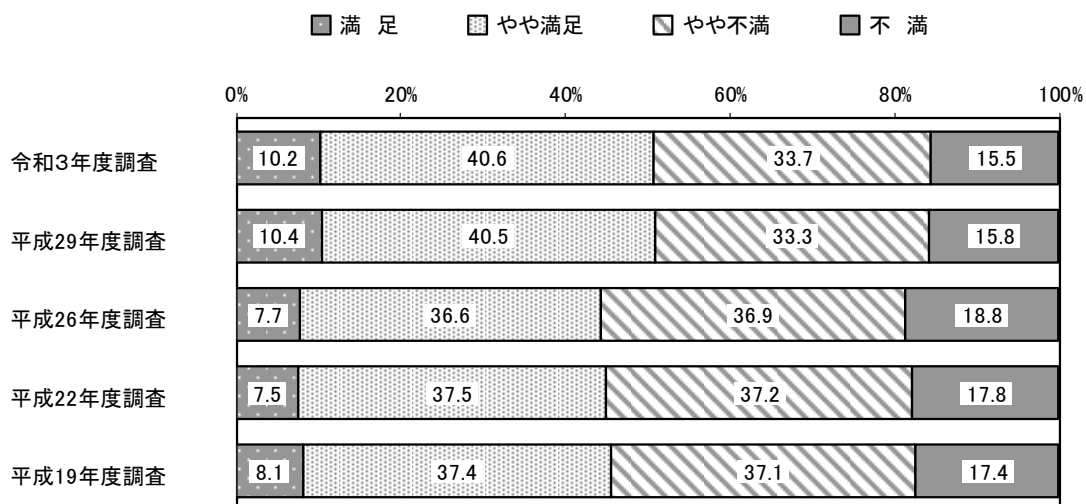
1. 暮らす場の整備

過去の調査と比較すると、平成22年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



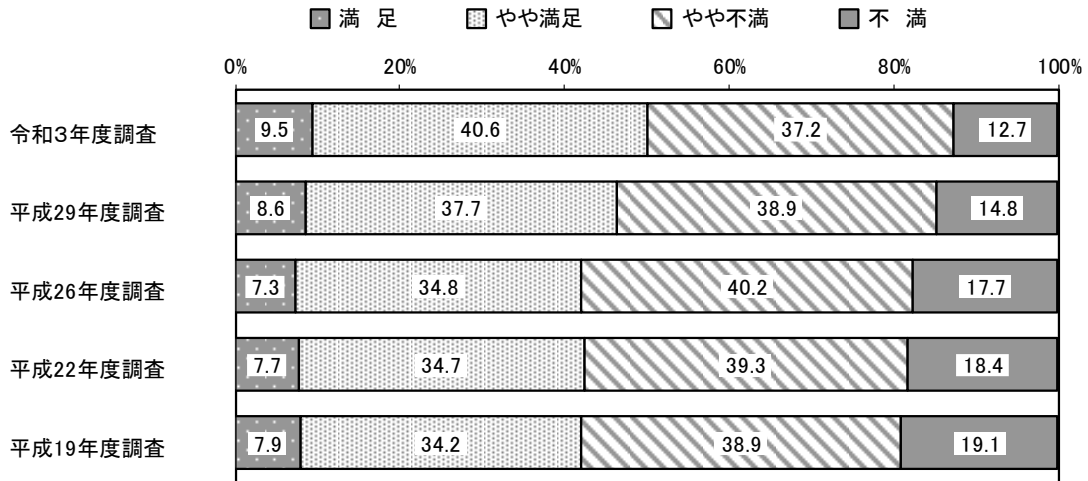
2. 快適な生活道路の整備

過去の調査と比較すると、平成26年度以前に比べ「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高くなっています。



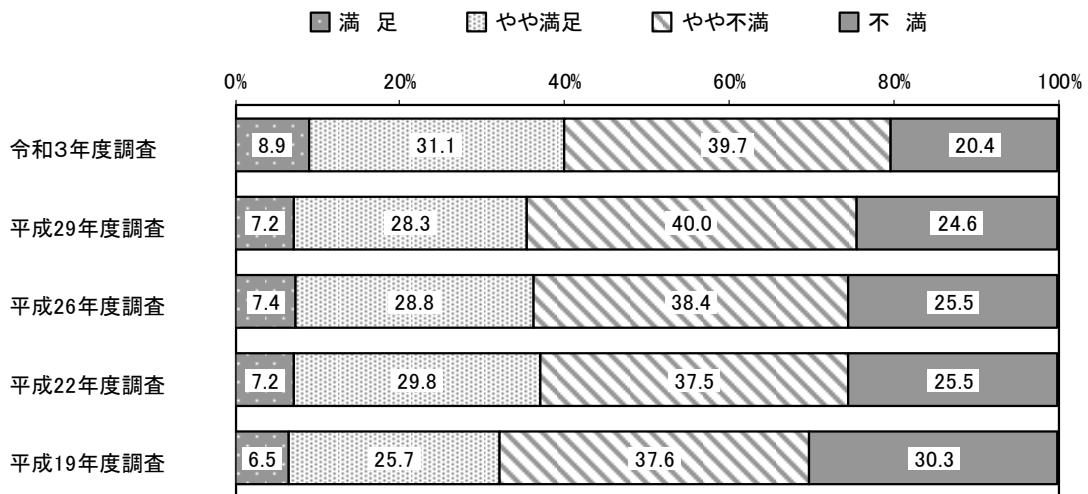
3. 憩い空間の充実

過去の調査と比較すると、平成26年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



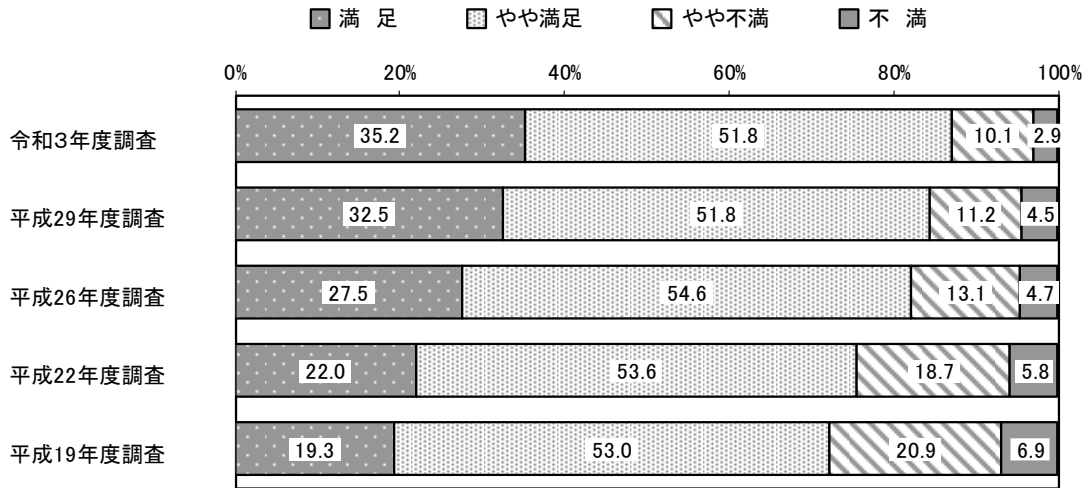
4. 通学や生活の足としての公共交通機関等の充実

過去の調査と比較すると、平成29年度以前に比べ「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高くなっています。



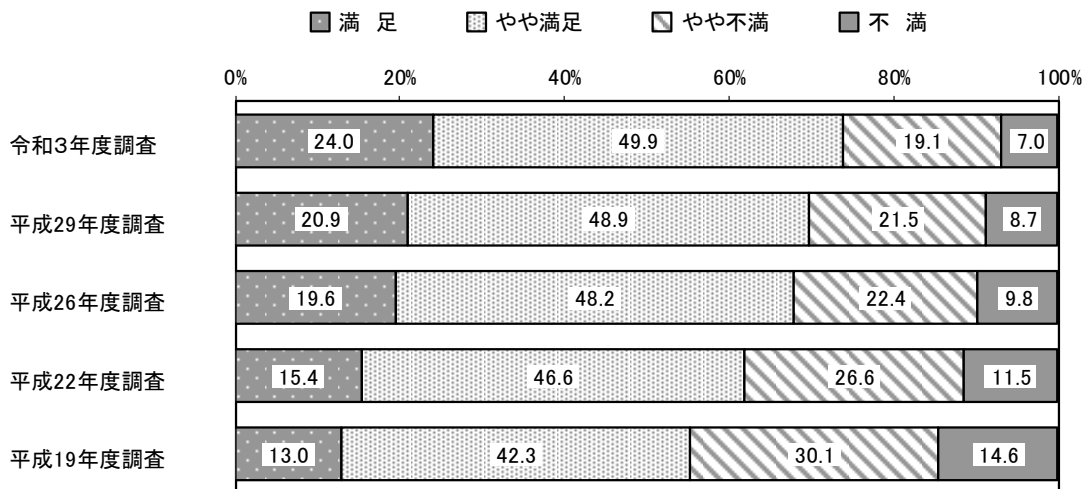
5. 安全な水の供給

過去の調査と比較すると、平成19年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



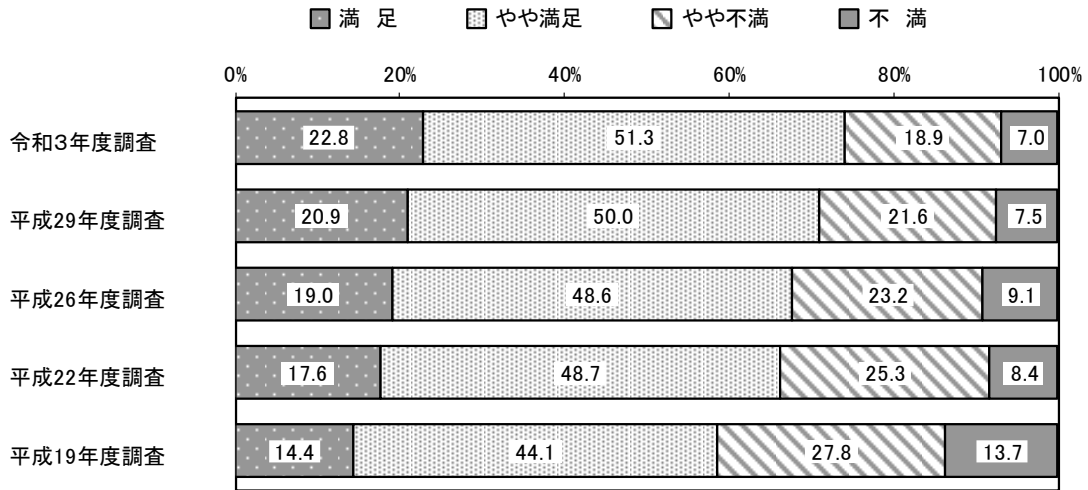
6. 衛生的な下水・雨水の処理

過去の調査と比較すると、平成19年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



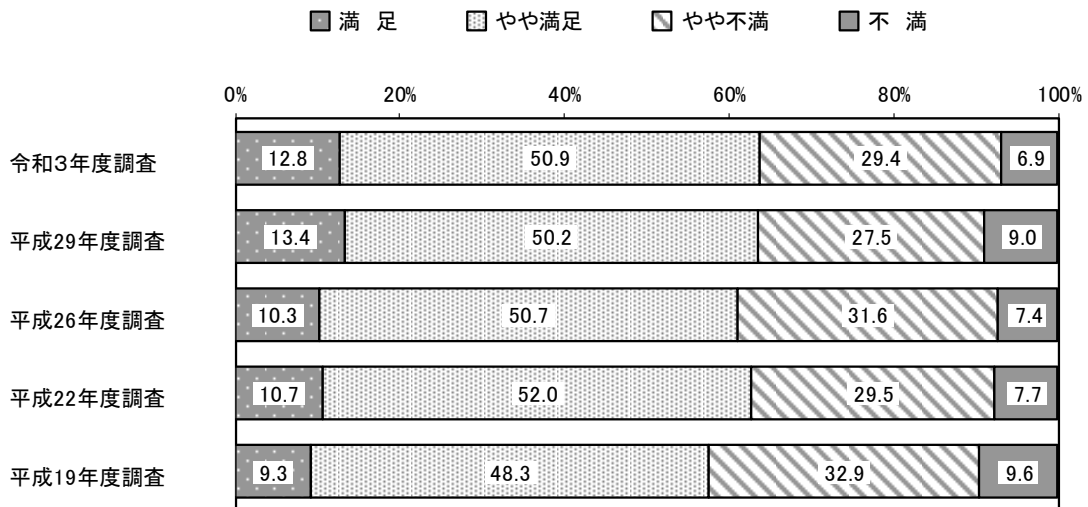
7. ごみ、し尿処理への取り組み

過去の調査と比較すると、平成19年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



8. 環境対策への取り組み

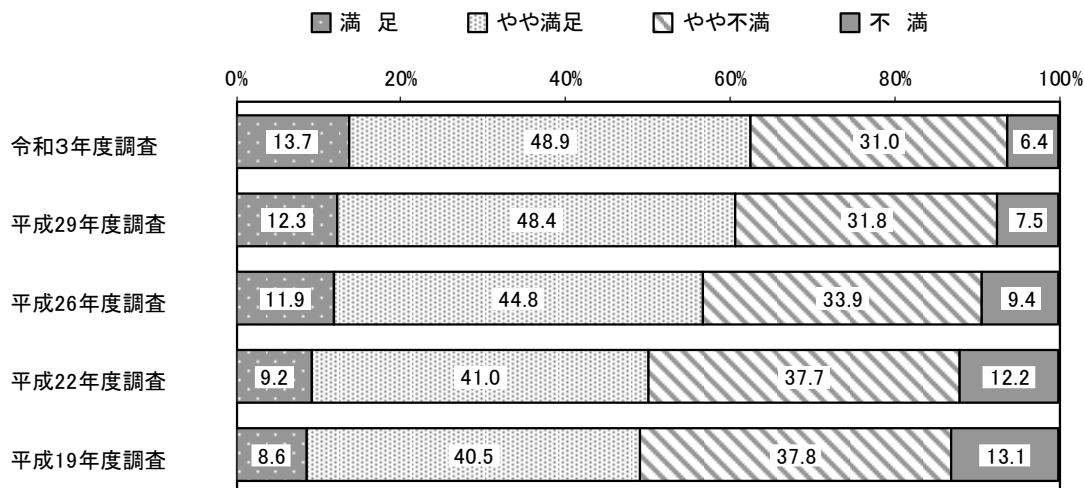
過去の調査と比較すると、平成19年度以降大きな変化はみられません。



D 安全・安心対策分野

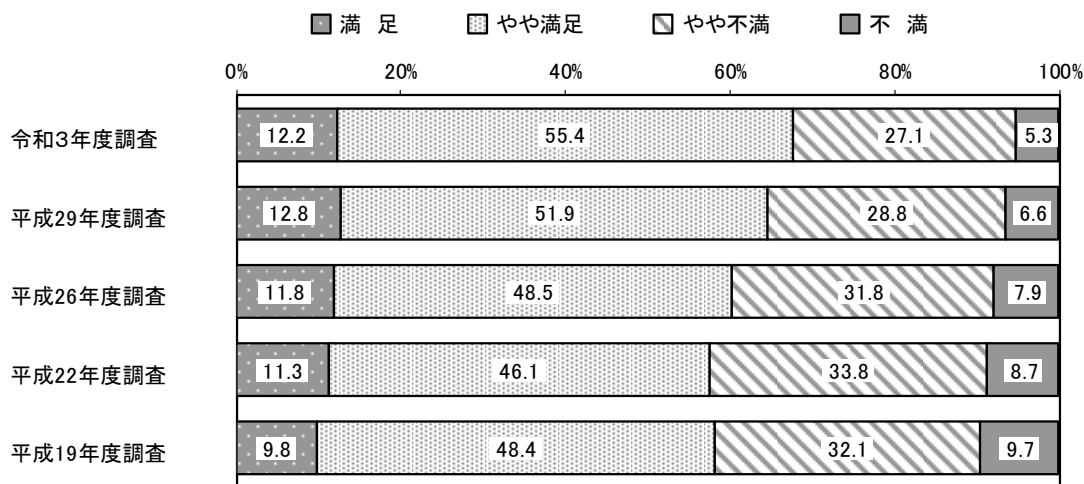
1. 交通安全対策の推進

過去の調査と比較すると、平成19年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



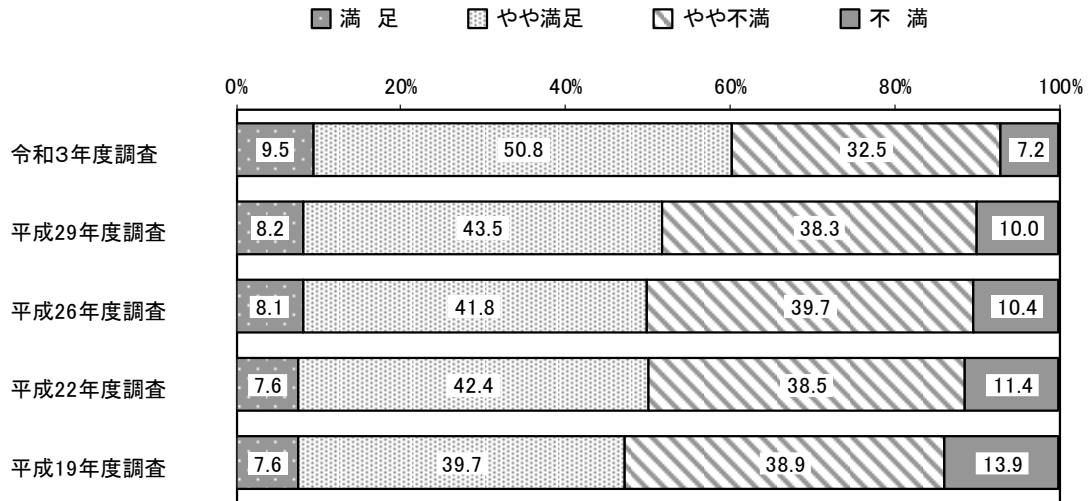
2. 防犯対策への取り組み

過去の調査と比較すると、平成22年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



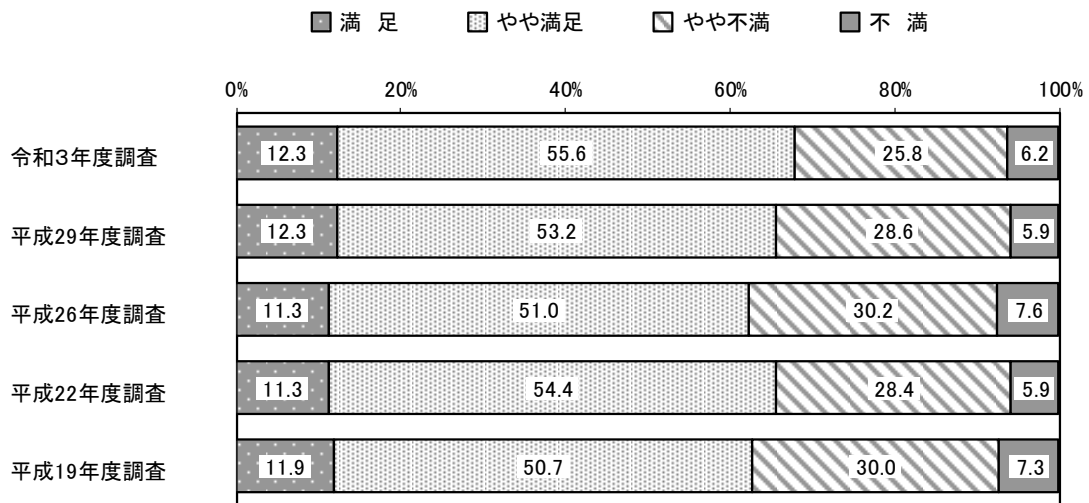
3. 大地震対策への取り組み

過去の調査と比較すると、平成 29 年度に比べ「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高くなっています。



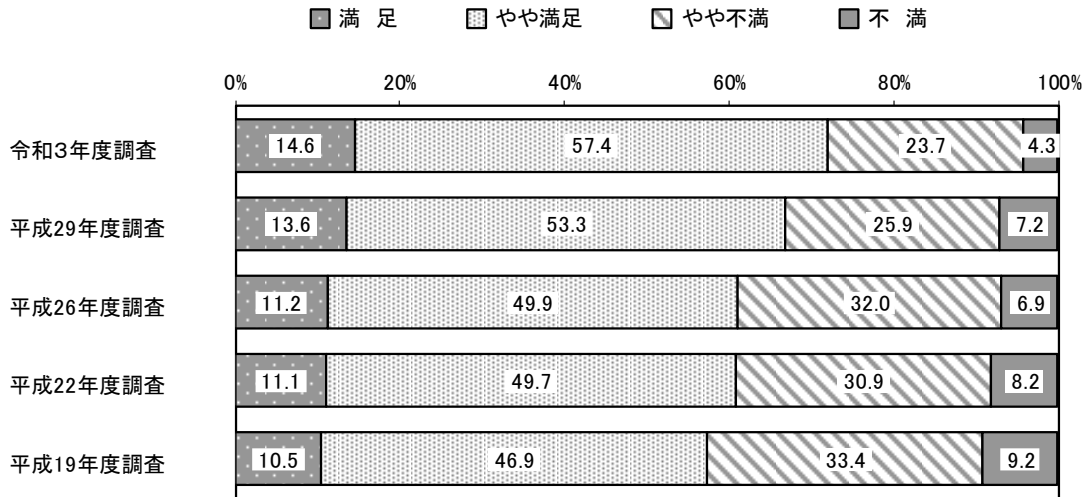
4. 地域の防災組織の充実

過去の調査と比較すると、平成 19 年度以降大きな変化はみられません。



5. 消防・救急体制の充実

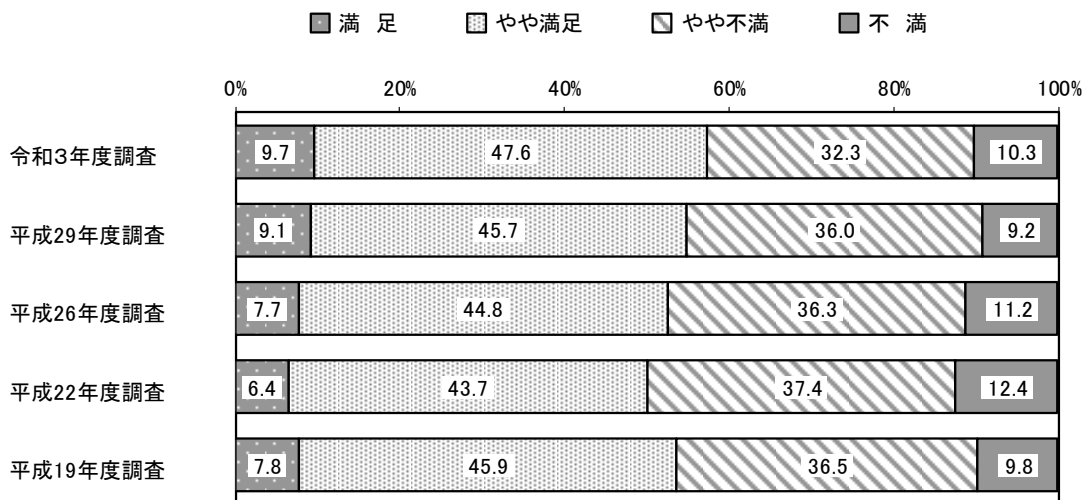
過去の調査と比較すると、平成19年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



E 産業・経済・都市基盤分野

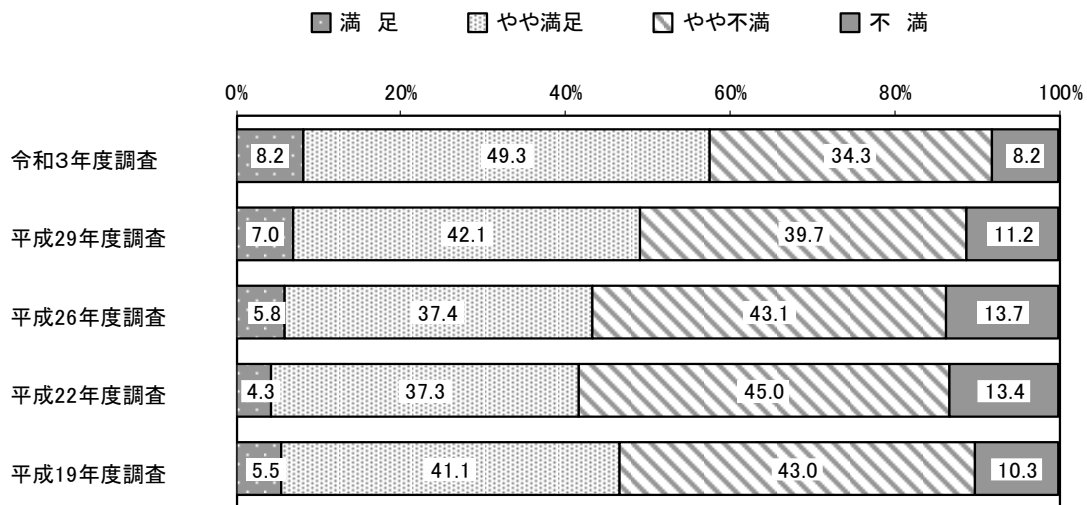
1. 第1次産業（農林水産業）の振興

過去の調査と比較すると、平成22年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



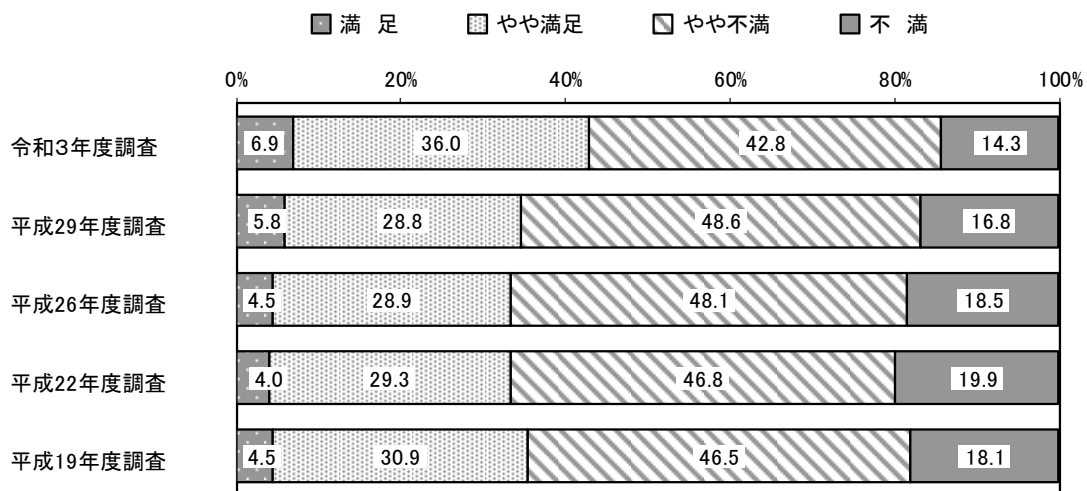
2. 第2次産業（鉱業、建設業、製造業）の振興

過去の調査と比較すると、平成22年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



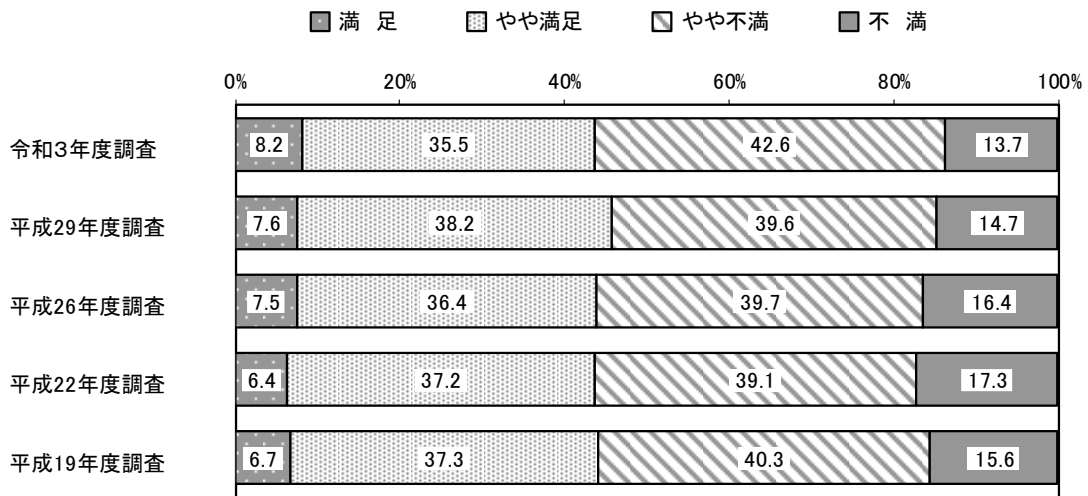
3. 第3次産業（サービス業）の振興

過去の調査と比較すると、平成29年度以前に比べ「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高くなっています。



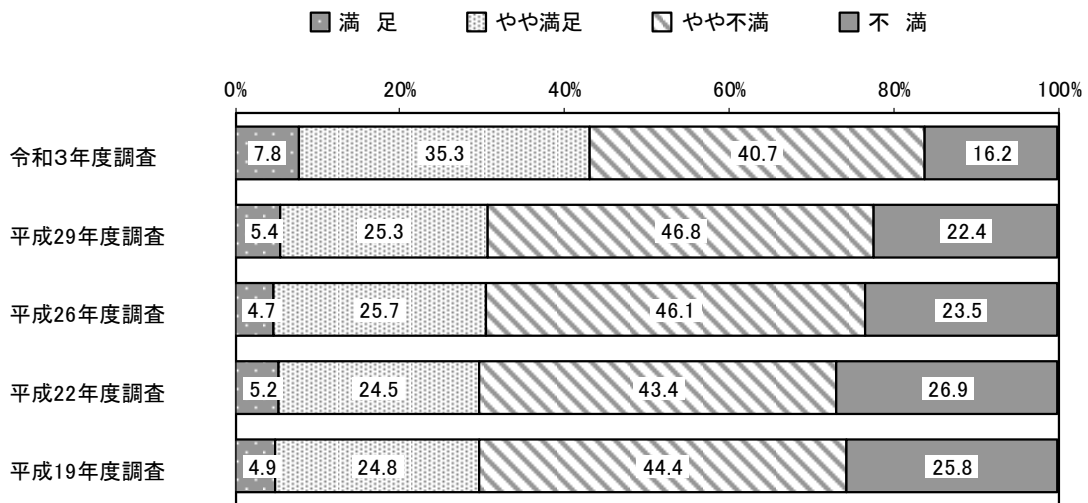
4. にぎわいの創出と交流人口対策

過去の調査と比較すると、平成 19 年度以降大きな変化はみられません。



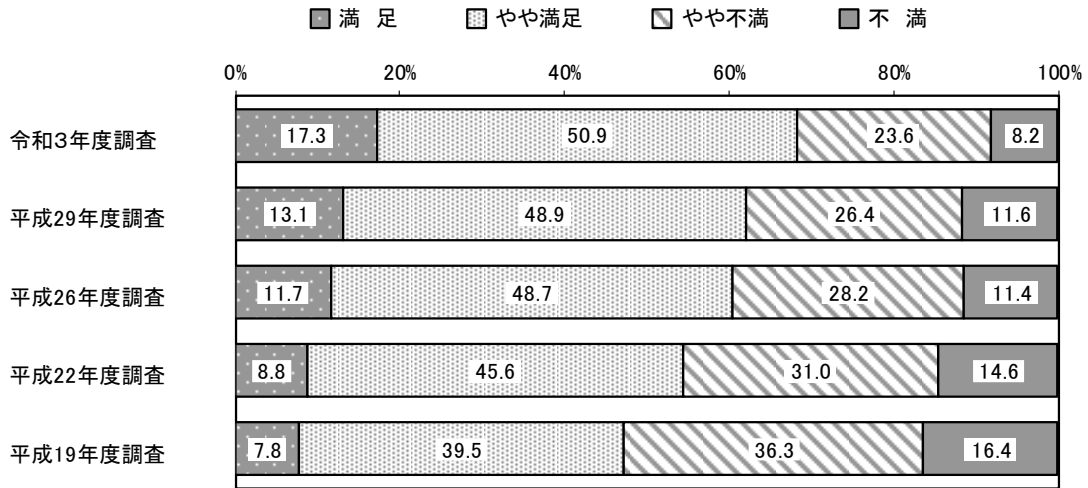
5. 便利な市街地・中心街の整備

過去の調査と比較すると、平成 29 年度以前に比べ「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高くなっています。



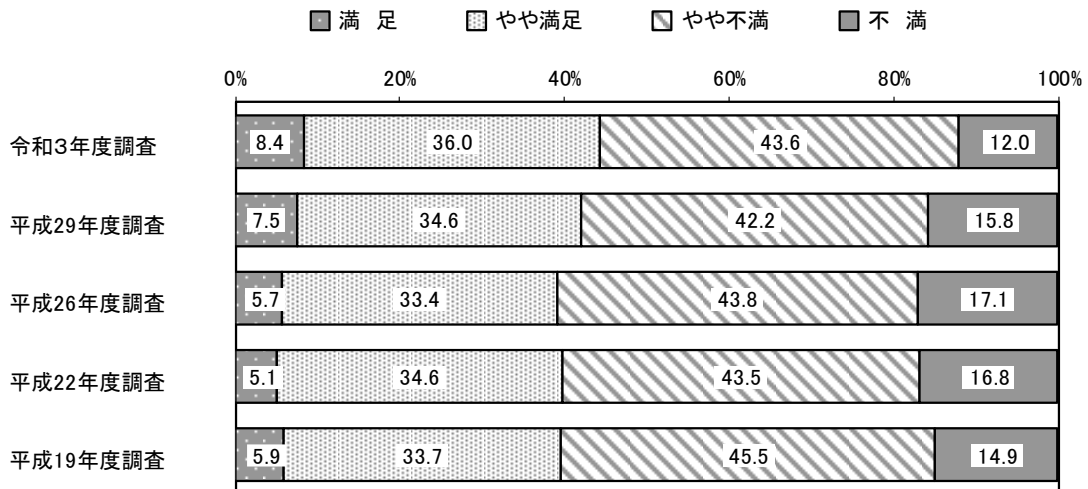
6. 円滑な道路網の整備

過去の調査と比較すると、平成19年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



7. 市の宣伝・情報提供の充実

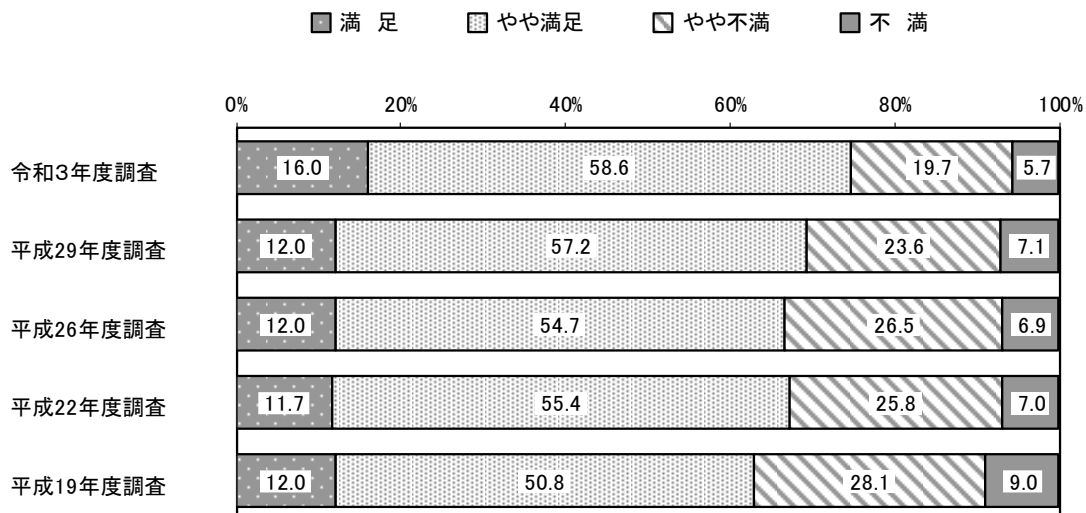
過去の調査と比較すると、平成26年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



F 総合的分野

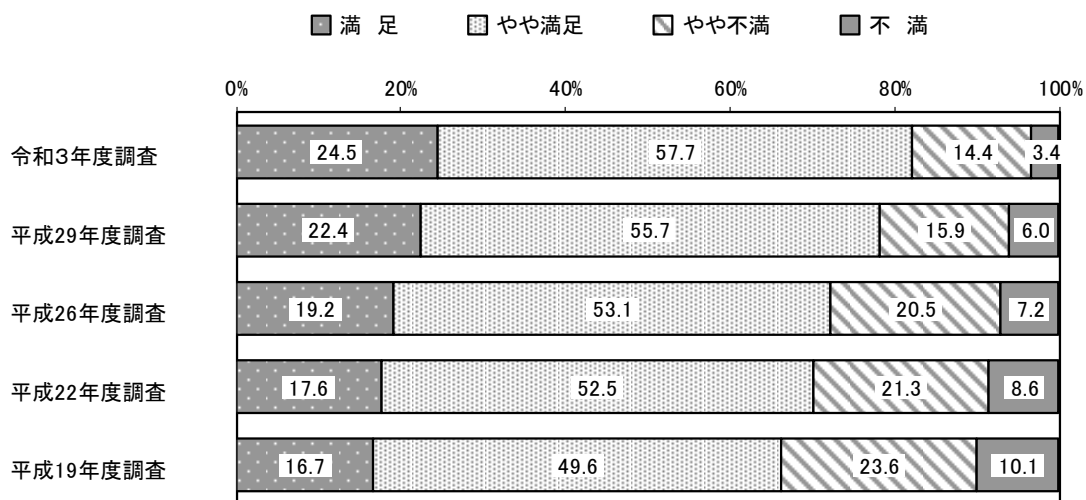
1. 市の広報・広聴の充実

過去の調査と比較すると、平成26年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



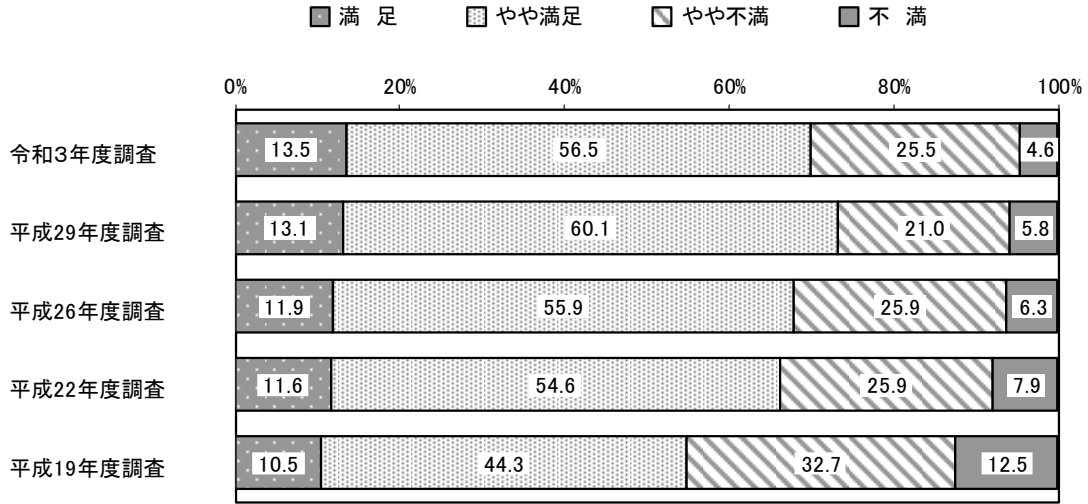
2. 窓口サービスの対応

過去の調査と比較すると、平成19年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



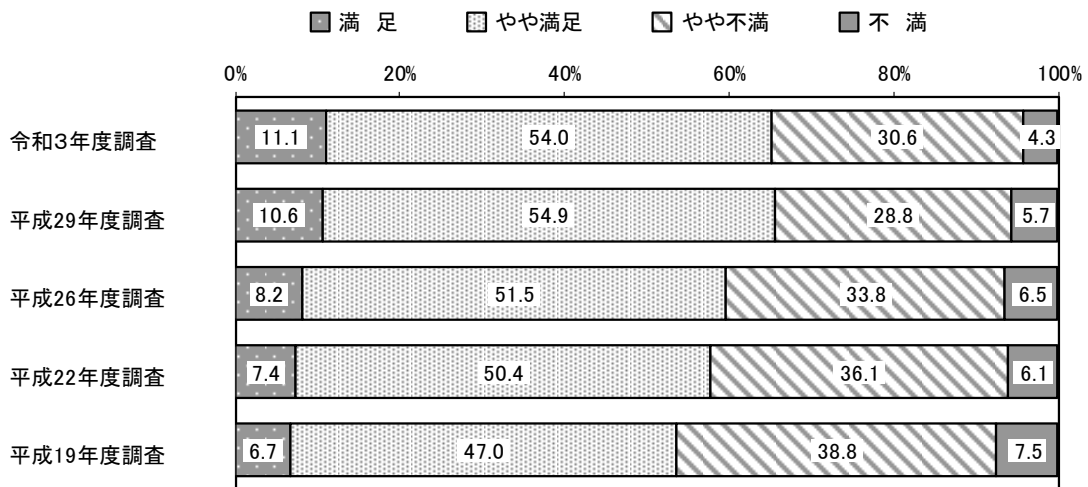
3. 地域情報化への取り組み

過去の調査と比較すると、「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合は、平成29年度までは増加する傾向にあったのに対し、令和3年度では減少しています。



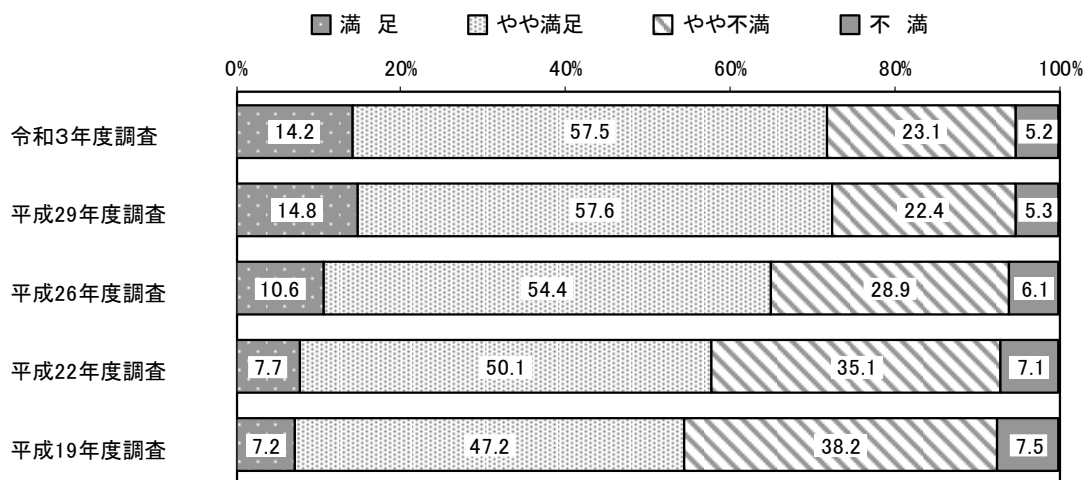
4. 住民自治の活性化

過去の調査と比較すると、平成19年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



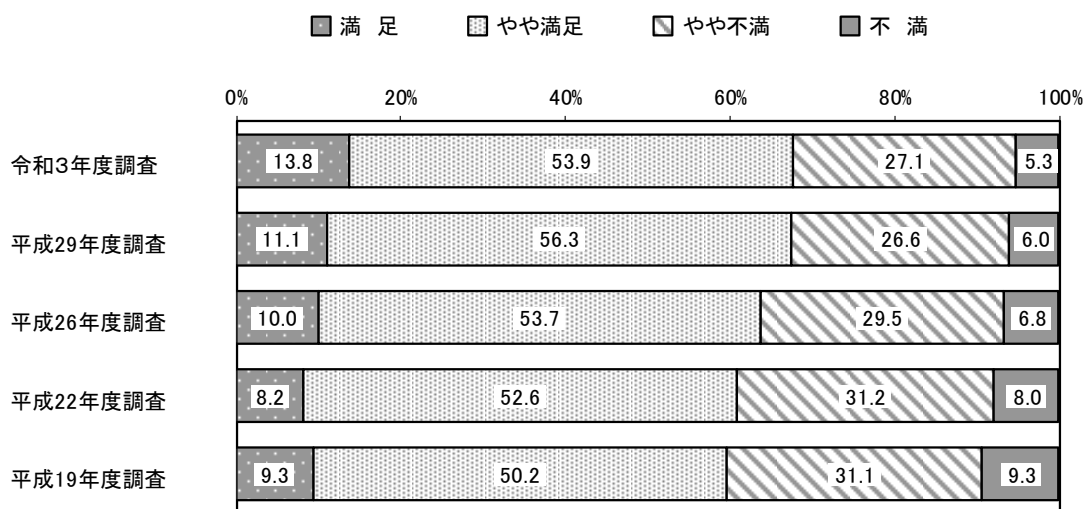
5. 住民参加への取り組み

過去の調査と比較すると、平成26年度以前に比べ「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高くなっています。



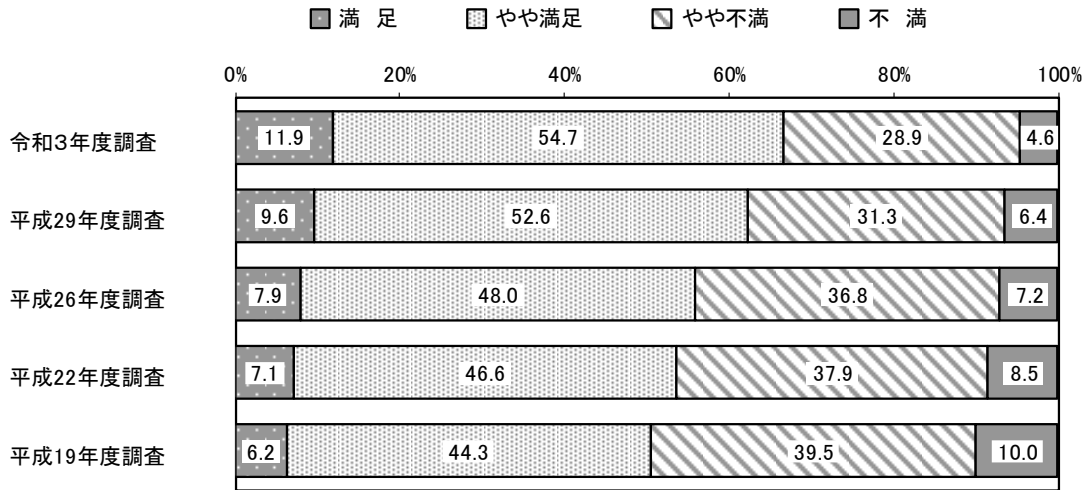
6. 国際交流への取り組み

過去の調査と比較すると、平成19年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



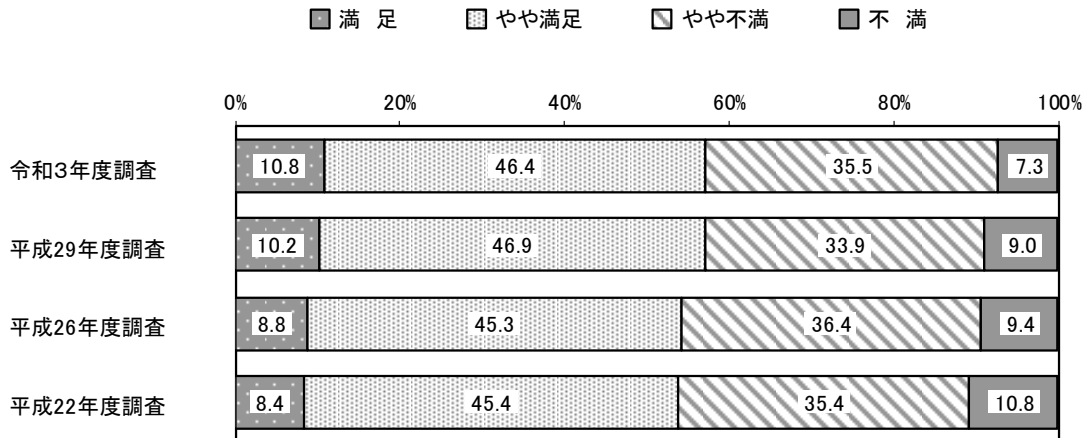
7. 広域連携への取り組み

過去の調査と比較すると、平成19年度以降「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が増加する傾向がみられます。



8. 市の一体感を感じる取り組み

過去の調査と比較すると、平成26年度以前に比べ「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高くなっています。



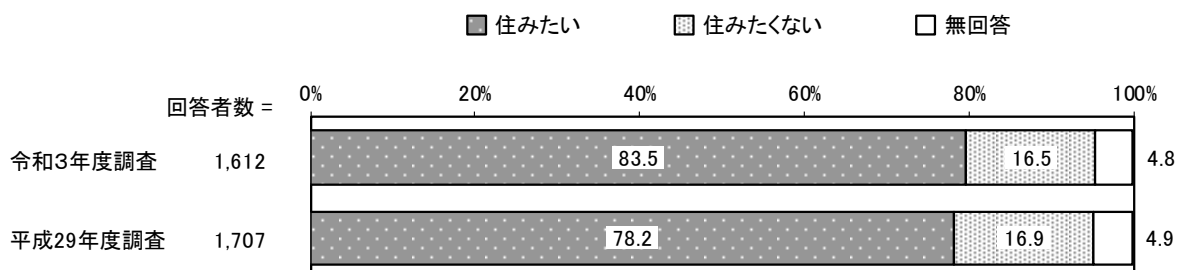
令和3年度調査－平成29年度調査 満足度比較											
【地区別】				市全体		新城地区		鳳来地区		作手地区	
				R3	H29	R3	H29	R3	H29	R3	H29
A	福祉・健康分野	1	子育てを応援するためのサービス	76.0%	74.3%	76.6%	75.2%	74.6%	70.2%	74.7%	81.0%
		2	高齢者の自立支援や福祉対策	68.1%	65.5%	68.9%	67.0%	66.8%	59.9%	63.6%	73.3%
		3	障がい者の自立支援や福祉対策	69.9%	66.1%	70.1%	66.4%	70.3%	64.0%	65.5%	71.3%
		4	健康づくり支援の充実	73.7%	72.0%	73.4%	71.6%	76.1%	72.5%	69.6%	76.4%
		5	地域医療等の充実	46.0%	38.8%	43.7%	37.5%	51.2%	41.3%	52.8%	41.5%
		6	社会保障制度の充実	57.4%	49.4%	56.8%	49.1%	58.7%	50.4%	59.8%	49.4%
B	教育・文化・生涯学習分野	1	児童・生徒の教育環境対策	66.5%	63.6%	65.9%	65.9%	68.0%	57.9%	70.9%	60.5%
		2	学校教育施設の整備	56.5%	57.6%	53.4%	55.2%	66.3%	63.8%	58.6%	63.2%
		3	文化、芸能等の振興、保存	67.3%	67.3%	67.7%	68.7%	67.9%	64.4%	62.2%	65.5%
		4	文化施設の整備充実	65.7%	63.2%	65.0%	64.1%	67.5%	61.9%	68.9%	62.2%
		5	歴史遺産、文化財の保護・活用	70.7%	69.7%	71.3%	70.4%	71.0%	67.6%	62.3%	71.6%
		6	生涯学習の推進	65.8%	63.8%	66.3%	65.3%	65.4%	60.7%	62.6%	60.7%
		7	スポーツに親しむ環境づくり	59.6%	58.1%	59.5%	59.2%	61.2%	55.1%	57.3%	61.6%
		8	青少年の健全育成	61.6%	61.5%	62.3%	63.4%	61.2%	56.8%	54.1%	60.0%
C	生活・環境分野	1	暮らす場の整備	57.8%	58.0%	57.0%	58.9%	60.8%	54.4%	55.5%	66.3%
		2	快適な生活道路の整備	50.8%	50.9%	51.5%	51.8%	50.1%	48.7%	44.2%	53.1%
		3	憩い空間の充実	50.1%	46.2%	50.4%	48.2%	51.6%	39.5%	40.2%	47.4%
		4	通学や生活の足としての公共交通機関等の充実	40.0%	35.5%	40.1%	38.5%	38.8%	27.3%	40.9%	34.4%
		5	安全な水の供給	87.0%	84.3%	87.8%	85.9%	83.4%	79.7%	91.4%	82.3%
		6	衛生的な下水・雨水の処理	73.9%	69.8%	74.7%	73.0%	67.3%	58.5%	87.4%	80.6%
		7	ごみ、し尿処理への取り組み	74.1%	70.8%	73.6%	70.2%	76.2%	70.8%	68.4%	81.0%
		8	環境対策への取り組み	63.7%	63.6%	64.0%	63.8%	65.0%	62.2%	53.2%	68.4%
D	安全・安心対策分野	1	交通安全対策の推進	62.6%	60.7%	62.9%	61.7%	61.5%	57.9%	62.5%	63.3%
		2	防犯対策への取り組み	67.6%	64.6%	69.2%	65.8%	64.2%	61.5%	62.5%	61.9%
		3	大地震対策への取り組み	60.3%	51.7%	62.8%	54.0%	54.5%	45.5%	54.2%	50.0%
		4	地域の防災組織の充実	67.9%	65.5%	69.4%	66.0%	65.4%	63.5%	62.5%	67.7%
		5	消防・救急体制の充実	72.0%	66.9%	72.9%	67.8%	70.6%	63.8%	67.3%	71.3%
E	産業・経済・都市基盤分野	1	第1次産業（農林水産業）の振興	57.3%	54.8%	57.7%	57.0%	59.3%	49.3%	46.3%	52.7%
		2	第2次産業（鉱業、建設業、製造業）の振興	57.5%	49.2%	57.7%	49.9%	60.2%	46.2%	44.8%	48.8%
		3	第3次産業（サービス業）の振興	42.9%	34.6%	42.7%	36.1%	46.0%	31.5%	33.7%	29.5%
		4	にぎわいの創出と交流人口対策	43.7%	45.8%	42.9%	47.2%	48.7%	43.2%	36.7%	42.2%
		5	便利な市街地・中心街の整備	43.1%	30.8%	42.8%	29.5%	46.8%	32.8%	34.9%	35.2%
		6	円滑な道路網の整備	68.2%	62.0%	68.2%	62.4%	67.6%	61.6%	70.5%	61.1%
		7	市の宣伝・情報提供の充実	44.4%	42.0%	44.0%	42.7%	46.3%	40.9%	42.4%	42.4%
F	総合的分野	1	市の広報・広聴の充実	74.6%	69.3%	74.1%	68.9%	77.1%	69.5%	72.9%	71.4%
		2	窓口サービスの対応	82.2%	78.1%	83.3%	78.9%	81.2%	77.7%	74.0%	72.0%
		3	地域情報化への取り組み	70.0%	73.2%	69.7%	72.6%	71.8%	72.7%	67.4%	82.6%
		4	住民自治の活性化	65.1%	65.5%	64.9%	66.3%	68.4%	63.7%	59.4%	62.8%
		5	住民参加への取り組み	71.7%	72.3%	70.9%	71.9%	75.8%	73.9%	69.6%	75.6%
		6	国際交流への取り組み	67.7%	67.4%	67.5%	67.5%	70.1%	68.3%	62.5%	63.9%
		7	広域連携への取り組み	66.6%	62.3%	66.7%	63.9%	68.9%	59.4%	59.1%	58.8%
		8	市の一体感を感じる取り組み	57.2%	57.1%	56.3%	58.9%	62.5%	52.5%	52.1%	54.1%

令和3年度調査－平成29年度調査 満足度比較											
【地区別】			市全体		新城地区		鳳来地区		作手地区		
			R3	増減 (R3-H29)	R3	増減 (R3-H29)	R3	増減 (R3-H29)	R3	増減 (R3-H29)	
A	福祉・健康分野	1	子育てを応援するためのサービス	76.0%	1.7	76.6%	1.4	74.6%	4.4	74.7%	▲6.3
		2	高齢者の自立支援や福祉対策	68.1%	2.6	68.9%	1.9	66.8%	6.9	63.6%	▲9.7
		3	障がい者の自立支援や福祉対策	69.9%	3.8	70.1%	3.7	70.3%	6.3	65.5%	▲5.8
		4	健康づくり支援の充実	73.7%	1.7	73.4%	1.8	76.1%	3.6	69.6%	▲6.8
		5	地域医療等の充実	46.0%	7.2	43.7%	6.2	51.2%	9.9	52.8%	11.3
		6	社会保障制度の充実	57.4%	8.0	56.8%	7.7	58.7%	8.3	59.8%	10.4
B	教育・文化・生涯学習分野	1	児童・生徒の教育環境対策	66.5%	2.9	65.9%	0.0	68.0%	10.1	70.9%	10.4
		2	学校教育施設の整備	56.5%	▲1.1	53.4%	▲1.8	66.3%	2.5	58.6%	▲4.6
		3	文化、芸能等の振興、保存	67.3%	0.0	67.7%	▲1.0	67.9%	3.5	62.2%	▲3.3
		4	文化施設の整備充実	65.7%	2.5	65.0%	0.9	67.5%	5.6	68.9%	6.7
		5	歴史遺産、文化財の保護・活用	70.7%	1.0	71.3%	0.9	71.0%	3.4	62.3%	▲9.3
		6	生涯学習の推進	65.8%	2.0	66.3%	1.0	65.4%	4.7	62.6%	1.9
		7	スポーツに親しむ環境づくり	59.6%	1.5	59.5%	0.3	61.2%	6.1	57.3%	▲4.3
		8	青少年の健全育成	61.6%	0.1	62.3%	▲1.1	61.2%	4.4	54.1%	▲5.9
C	生活・環境分野	1	暮らす場の整備	57.8%	▲0.2	57.0%	▲1.9	60.8%	6.4	55.5%	▲10.8
		2	快適な生活道路の整備	50.8%	▲0.1	51.5%	▲0.3	50.1%	1.4	44.2%	▲8.9
		3	憩い空間の充実	50.1%	3.9	50.4%	2.2	51.6%	12.1	40.2%	▲7.2
		4	通学や生活の足としての公共交通機関等の充実	40.0%	4.5	40.1%	1.6	38.8%	11.5	40.9%	6.5
		5	安全な水の供給	87.0%	2.7	87.8%	1.9	83.4%	3.7	91.4%	9.1
		6	衛生的な下水・雨水の処理	73.9%	4.1	74.7%	1.7	67.3%	8.8	87.4%	6.8
		7	ごみ、し尿処理への取り組み	74.1%	3.3	73.6%	3.4	76.2%	5.4	68.4%	▲12.6
		8	環境対策への取り組み	63.7%	0.1	64.0%	0.2	65.0%	2.8	53.2%	▲15.2
D	安全・安心対策分野	1	交通安全対策の推進	62.6%	1.9	62.9%	1.2	61.5%	3.6	62.5%	▲0.8
		2	防犯対策への取り組み	67.6%	3.0	69.2%	3.4	64.2%	2.7	62.5%	0.6
		3	大地震対策への取り組み	60.3%	8.6	62.8%	8.8	54.5%	9.0	54.2%	4.2
		4	地域の防災組織の充実	67.9%	2.4	69.4%	3.4	65.4%	1.9	62.5%	▲5.2
		5	消防・救急体制の充実	72.0%	5.1	72.9%	5.1	70.6%	6.8	67.3%	▲4.0
E	産業・経済・都市基盤分野	1	第1次産業（農林水産業）の振興	57.3%	2.5	57.7%	0.7	59.3%	10.0	46.3%	▲6.4
		2	第2次産業（鉱業、建設業、製造業）の振興	57.5%	8.3	57.7%	7.8	60.2%	14.0	44.8%	▲4.0
		3	第3次産業（サービス業）の振興	42.9%	8.3	42.7%	6.6	46.0%	14.5	33.7%	4.2
		4	にぎわいの創出と交流人口対策	43.7%	▲2.1	42.9%	▲4.3	48.7%	5.5	36.7%	▲5.5
		5	便利な市街地・中心街の整備	43.1%	12.3	42.8%	13.3	46.8%	14.0	34.9%	▲0.3
		6	円滑な道路網の整備	68.2%	6.2	68.2%	5.8	67.6%	6.0	70.5%	9.4
		7	市の宣伝・情報提供の充実	44.4%	2.4	44.0%	1.3	46.3%	5.4	42.4%	0.0
F	総合的分野	1	市の広報・広聴の充実	74.6%	5.3	74.1%	5.2	77.1%	7.6	72.9%	1.5
		2	窓口サービスの対応	82.2%	4.1	83.3%	4.4	81.2%	3.5	74.0%	2.0
		3	地域情報化への取り組み	70.0%	▲3.2	69.7%	▲2.9	71.8%	▲0.9	67.4%	▲15.2
		4	住民自治の活性化	65.1%	▲0.4	64.9%	▲1.4	68.4%	4.7	59.4%	▲3.4
		5	住民参加への取り組み	71.7%	▲0.6	70.9%	▲1.0	75.8%	1.9	69.6%	▲6.0
		6	国際交流への取り組み	67.7%	0.3	67.5%	0.0	70.1%	1.8	62.5%	▲1.4
		7	広域連携への取り組み	66.6%	4.3	66.7%	2.8	68.9%	9.5	59.1%	0.3
		8	市の一体感を感じる取り組み	57.2%	0.1	56.3%	▲2.6	62.5%	10.0	52.1%	▲2.0

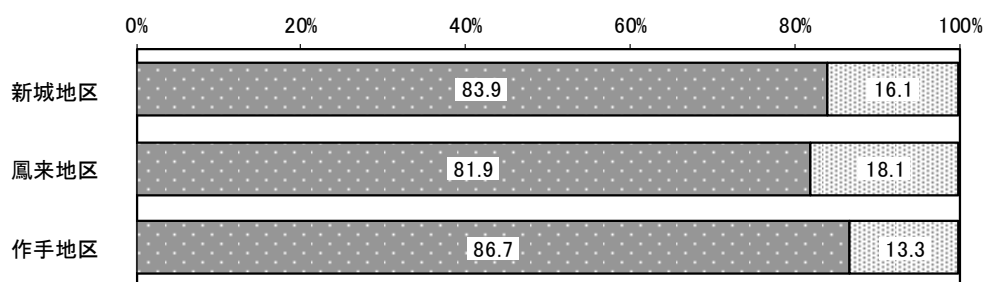
3 市のこれからのまちづくりについて

問9. あなたは、今後も新城市内に住みたいですか。

「住みたい」の割合が83.5%、「住みたくない」の割合が16.5%となっています。
平成29年度調査と比較すると、「住みたい」が増加しています。



【地区別】

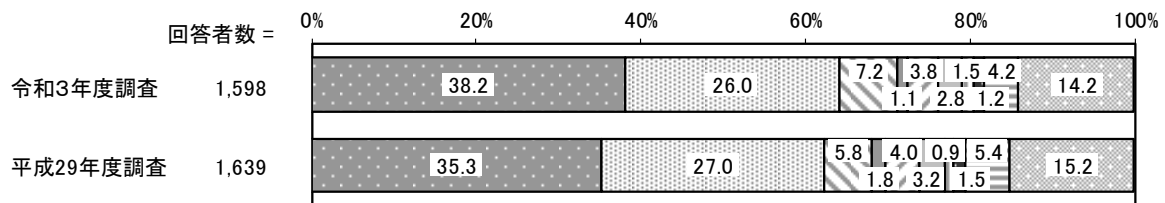


問 10. 問 9 で回答した理由をお教えてください。1つだけ○印をつけてください。

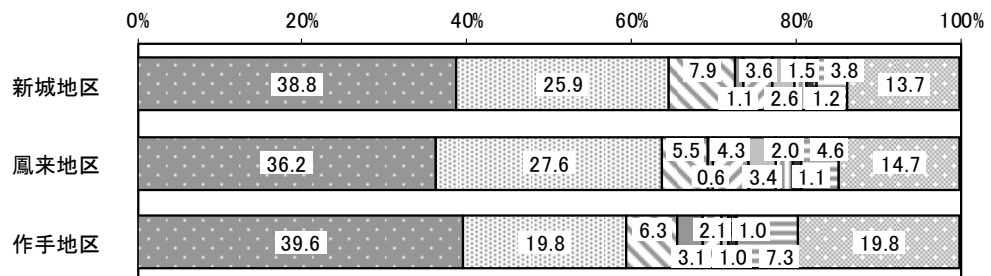
「家族と一緒に住みたいから」の割合が 38.2%と最も高く、次いで「友人や知人、親せきなどがいて安心して住めるから」の割合が 26.0%となっています。

平成 29 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

- 家族と一緒に住みたいから
- 友人や知人、親せきなどがいて安心して住めるから
- 通勤できる範囲内だから
- 一時的に市外に転居すると思うが、将来はこの地域で落ち着きたい
- この地域に魅力的な働く場がないから
- みんなで楽しんだり、遊ぶ施設がないから
- この地域に充実した教育機関がないから
- 親の転居や結婚などの事情から
- わからない
- その他



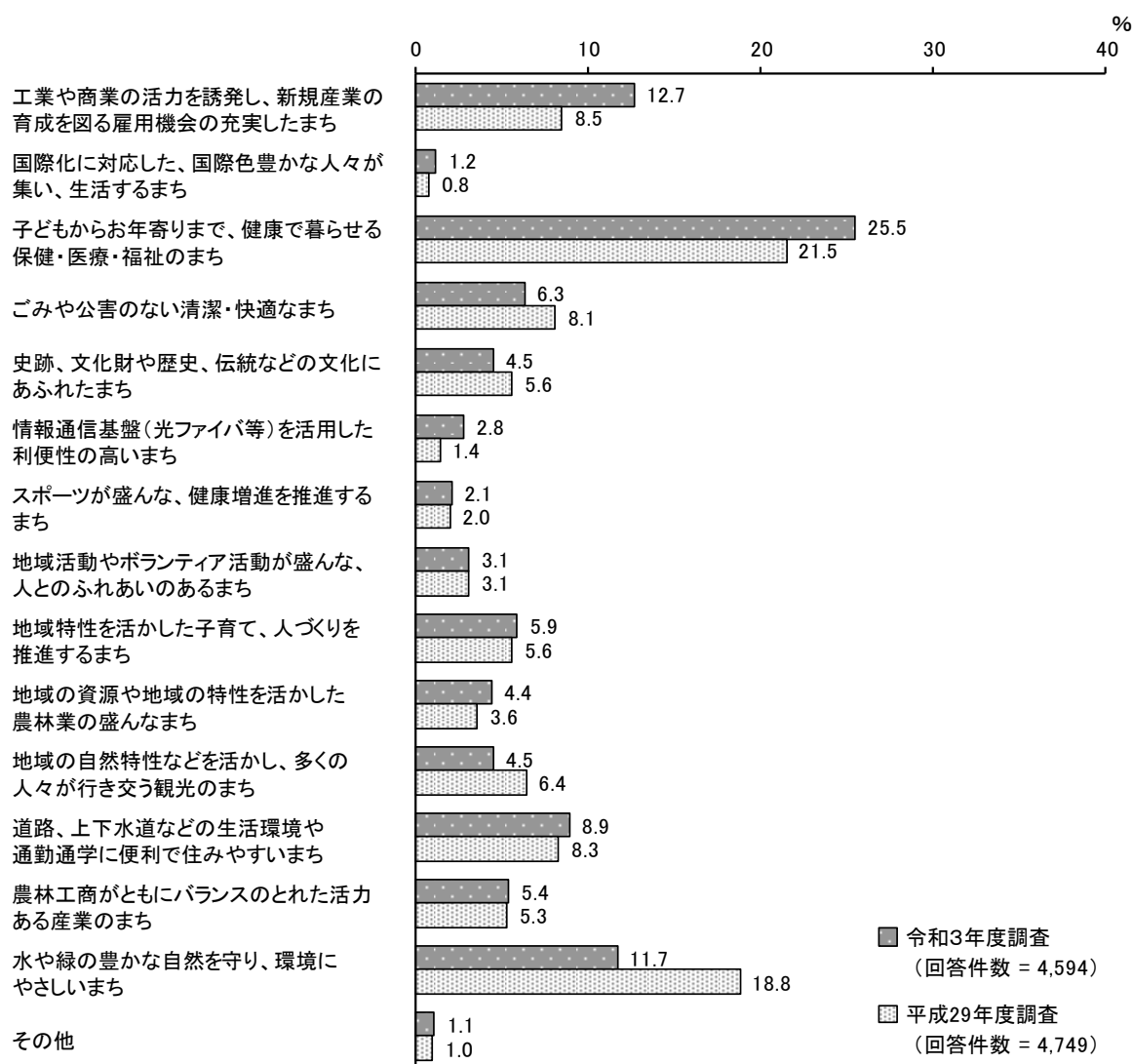
【地区別】



問 11. 新都市が将来どのようなまちになったらよいと思いますか。
3つまで○印をつけてください。

「子どもからお年寄りまで、健康で暮らせる保健・医療・福祉のまち」の割合が25.5%と最も高く、次いで「工業や商業の活力を誘発し、新規産業の育成を図る雇用機会の充実したまち」の割合が12.7%、「水や緑の豊かな自然を守り、環境にやさしいまち」の割合が11.7%となっています。

平成29年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



※前回調査と比較するため、回答件数による割合としています。

【地区別】

単位：％

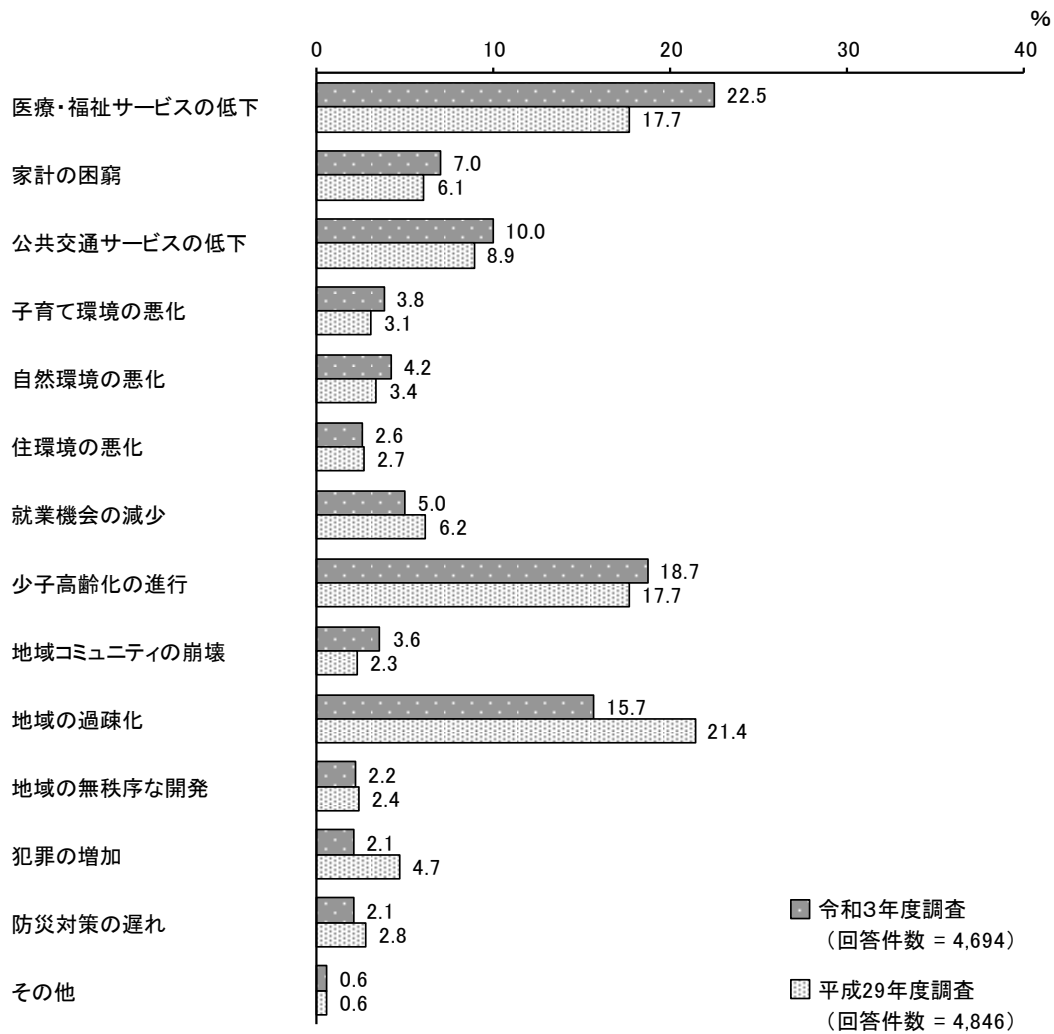
区分	工業や商業の活力を誘発し、新規産業の育成を図る雇用機会の充実したまち	国際化に対応した、国際色豊かな人々が集い、生活するまち	子どもからお年寄りまで、健康で暮らせる保健・医療・福祉のまち	ごみや公害のない清潔・快適なまち	史跡、文化財や歴史、伝統などの文化にあふれたまち	情報通信基盤（光ファイバ等）を活用した利便性の高いまち	スポーツが盛んな、健康増進を推進するまち	地域活動やボランティア活動が盛んな、人とのふれあいのあるまち
新城地区	13.3	1.2	25.7	7.0	4.0	2.8	2.2	3.0
鳳来地区	11.6	1.2	25.9	3.8	6.1	2.6	2.3	3.5
作手地区	10.3	1.5	21.0	4.8	6.6	3.7	0.7	1.8

区分	地域特性を活かした子育て、人づくりを推進するまち	地域の資源や地域の特性を活かした農林業の盛んなまち	地域の自然特性などを活かし、多くの人々が行き交う観光のまち	道路、上下水道などの生活環境や通勤通学に便利で住みやすいまち	農林工商がともにバランスのとれた活力ある産業のまち	水や緑の豊かな自然を守り、環境にやさしいまち	その他
新城地区	6.2	4.1	4.4	8.4	5.0	11.9	0.9
鳳来地区	4.5	4.5	5.0	11.0	5.7	11.1	1.2
作手地区	6.3	8.9	4.1	7.4	9.2	11.4	2.2

問 12. あなたは将来に対して、何に不安を感じますか。3つまで○印をつけてください。

「医療・福祉サービスの低下」の割合が22.5%と最も高く、次いで「少子高齢化の進行」の割合が18.7%、「地域の過疎化」の割合が15.7%となっています。

平成29年度調査と比較すると、「地域の過疎化」が減少しています。



※前回調査と比較するため、回答件数による割合としています。

【地区別】

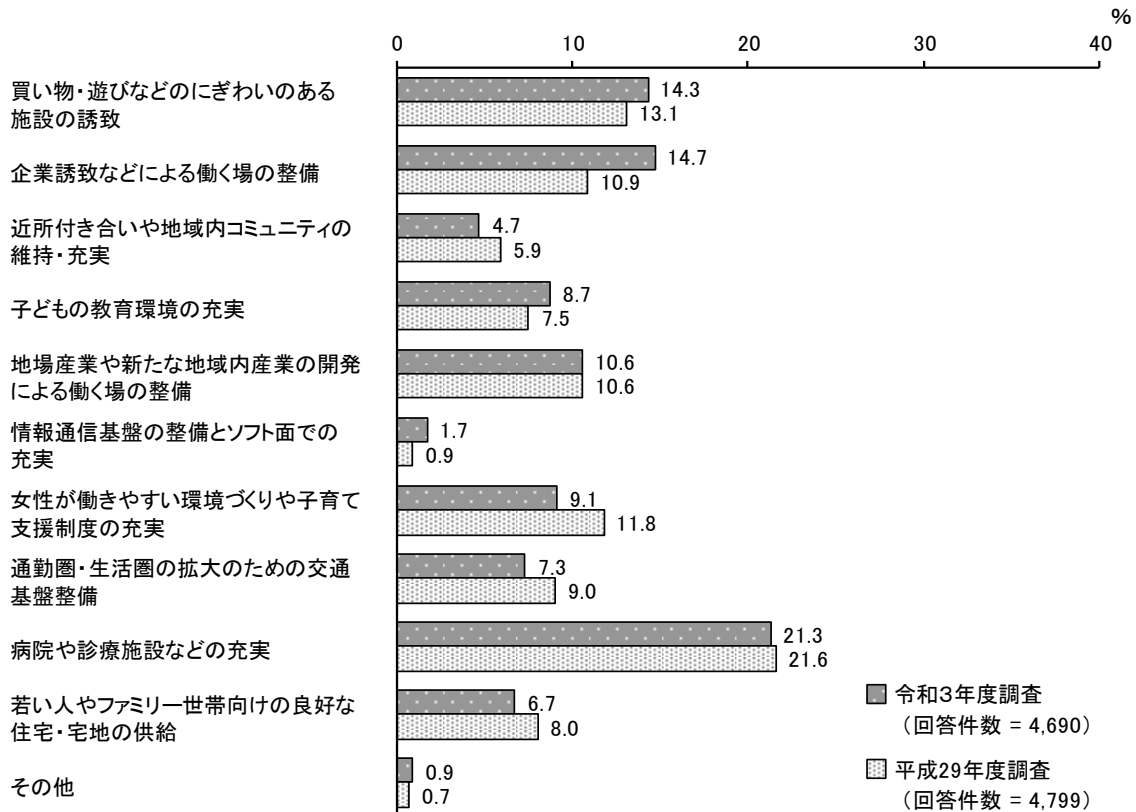
単位：％

区分	医療・福祉サービスの低下	家計の困窮	公共交通サービスの低下	子育て環境の悪化	自然環境の悪化	住環境の悪化	就業機会の減少	少子高齢化の進行	地域コミュニティの崩壊	地域の過疎化	地域の無秩序な開発	犯罪の増加	防災対策の遅れ	その他
新城地区	23.7	7.2	9.7	3.7	4.2	2.6	4.9	19.0	3.3	14.5	2.5	2.2	1.9	0.4
鳳来地区	20.6	7.0	11.7	4.1	3.2	3.0	4.8	18.1	4.0	18.6	0.7	1.7	1.9	0.7
作手地区	16.0	5.0	7.4	3.9	7.1	0.7	5.7	17.7	5.7	19.9	3.9	1.8	3.5	1.8

問 13. 新城市への定住を促進するため、どのような対策を充実させる必要があると思いますか。3つまで○印をつけてください。

「病院や診療施設などの充実」の割合が21.3%と最も高く、次いで「企業誘致などによる働く場の整備」の割合が14.7%、「買い物・遊びなどのにぎわいのある施設の誘致」の割合が14.3%となっています。

平成29年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



※前回調査と比較するため、回答件数による割合としています。

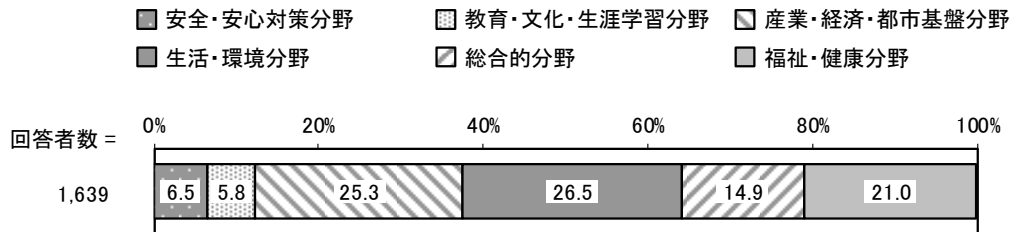
【地区別】

単位：％

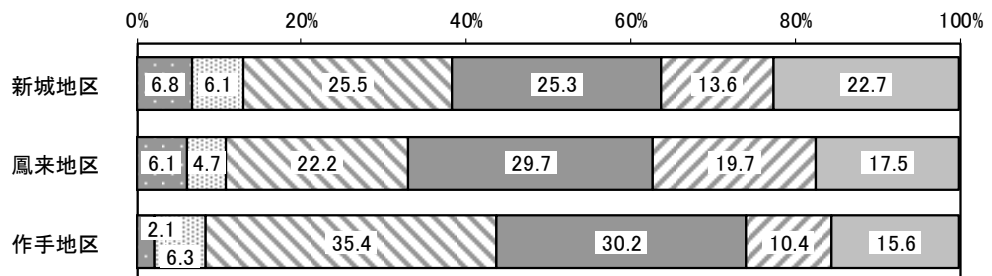
区分	買い物・遊びなどのにぎわいのある施設の誘致	企業誘致などによる働く場の整備	近所付き合いや地域内コミュニケーションの維持・充実	子どもの教育環境の充実	地場産業や新たな地域内産業の開発による働く場の整備	情報通信基盤の整備とソフト面での充実	女性が働きやすい環境づくりや子育て支援制度の充実	通勤圏・生活圏の拡大のための交通基盤整備	病院や診療施設などの充実	若い人やファミリー世帯向けの良好な住宅・宅地の供給	その他
新城地区	14.7	14.3	4.5	8.7	10.7	1.6	9.5	6.6	22.0	6.6	0.9
鳳来地区	14.1	15.9	4.9	8.6	10.1	1.6	8.2	8.8	20.6	6.5	0.8
作手地区	8.8	15.7	5.8	9.1	11.7	3.3	9.9	10.6	16.1	8.0	1.1

問 14. 問 13 で回答した理由について、特にそう思える分野は何ですか。
1つだけ○印をつけてください。

「生活・環境分野」の割合が26.5%と最も高く、次いで「産業・経済・都市基盤分野」の割合が25.3%、「福祉・健康分野」の割合が21.0%となっています。



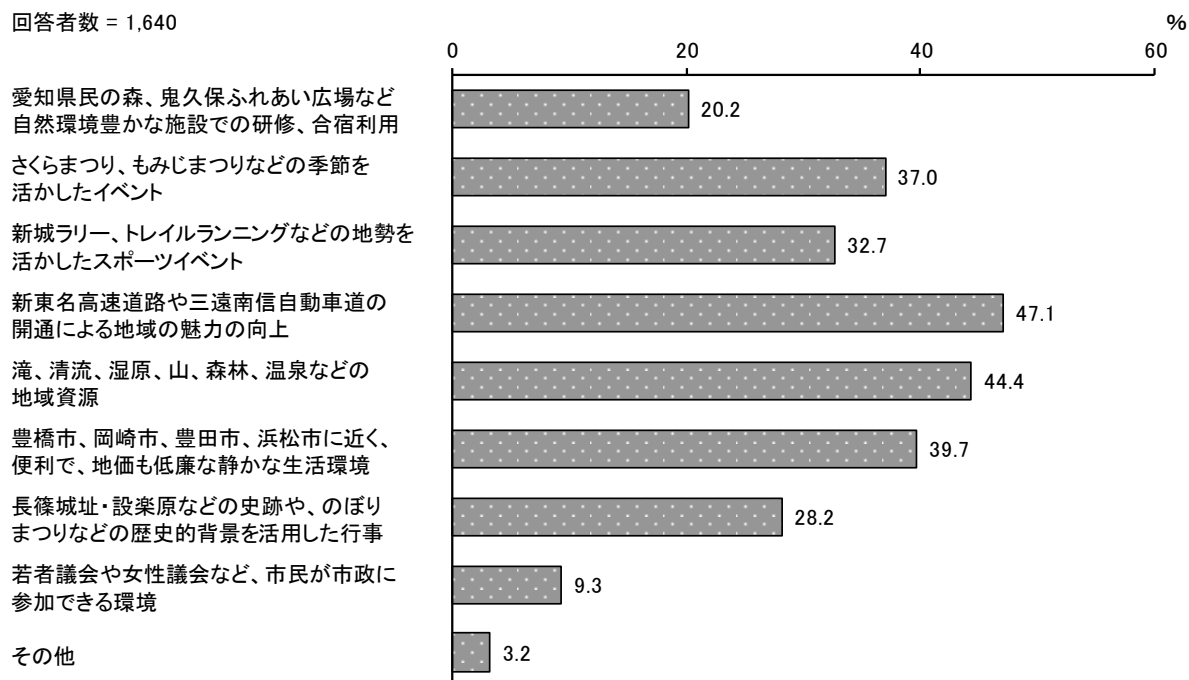
【地区別】



問 15. あなたが、おすすめの新都市の魅力や今後新都市をPRするために効果的と思うものを3つまで○印をつけてください。

「新東名高速道路や三遠南信自動車道の開通による地域の魅力の向上」の割合が47.1%と最も高く、次いで「滝、清流、湿原、山、森林、温泉などの地域資源」の割合が44.4%、「豊橋市、岡崎市、豊田市、浜松市に近く、便利で、地価も低廉な静かな生活環境」の割合が39.7%となっています。

回答者数 = 1,640



【地区別】

単位：%

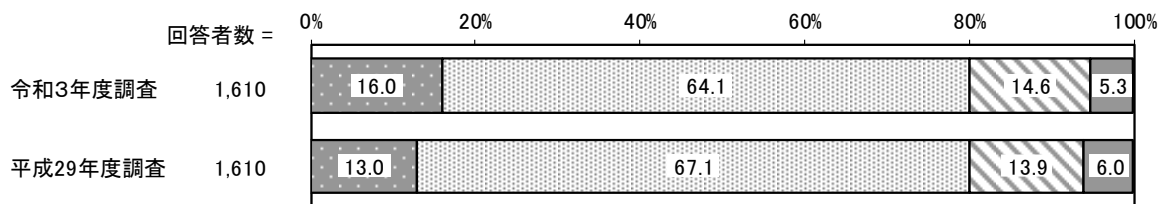
区分	愛知県民の森、鬼久保ふれあい広場など自然環境豊かな施設での研修、合宿利用	さくらまつり、もみじまつりなどの季節を活かしたイベント	新城ラリー、トレイルランニングなどの地勢を活かしたスポーツイベント	新東名高速道路や三遠南信自動車道の開通による地域の魅力の向上	滝、清流、湿原、山、森林、温泉などの地域資源	豊橋市、岡崎市、豊田市、浜松市に近く、便利で、地価も低廉な静かな生活環境	長篠城址・設楽原などの史跡や、のぼりまつりなどの歴史的背景を活用した行事	若者議会や女性議会など、市民が市政に参加できる環境	その他
新城地区	7.2	15.1	12.9	18.0	16.9	15.0	10.2	3.4	1.3
鳳来地区	6.8	13.3	11.3	18.4	17.8	13.6	13.4	4.1	1.2
作手地区	16.6	4.3	12.3	16.6	15.4	23.7	7.1	2.8	1.2

問 16. 公共サービスと住民の負担について、どのように思いますか。1つだけ○印をつけてください。

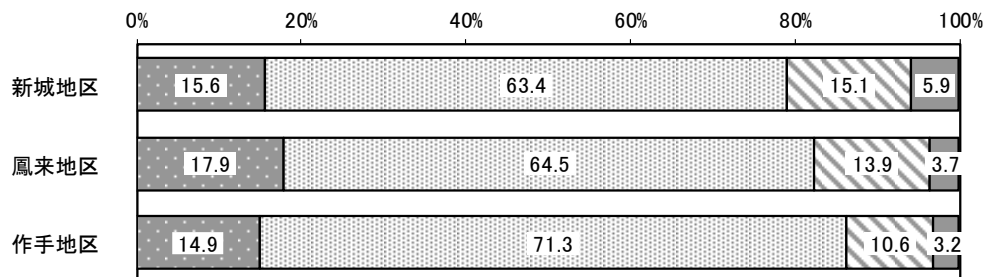
「公共サービスの種類によっては、サービスを受ける人の負担が増えることもやむを得ない」の割合が64.1%と最も高く、次いで「公共サービスの維持・充実を優先すべきで、住民負担が増えることもやむを得ない」の割合が16.0%、「住民の負担は増やすべきではないので、公共サービスの低下はやむを得ない」の割合が14.6%となっています。

平成29年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

- 公共サービスの維持・充実を優先すべきで、住民負担が増えることもやむを得ない
- ▨ 公共サービスの種類によっては、サービスを受ける人の負担が増えることもやむを得ない
- ▩ 住民の負担は増やすべきではないので、公共サービスの低下はやむを得ない
- その他



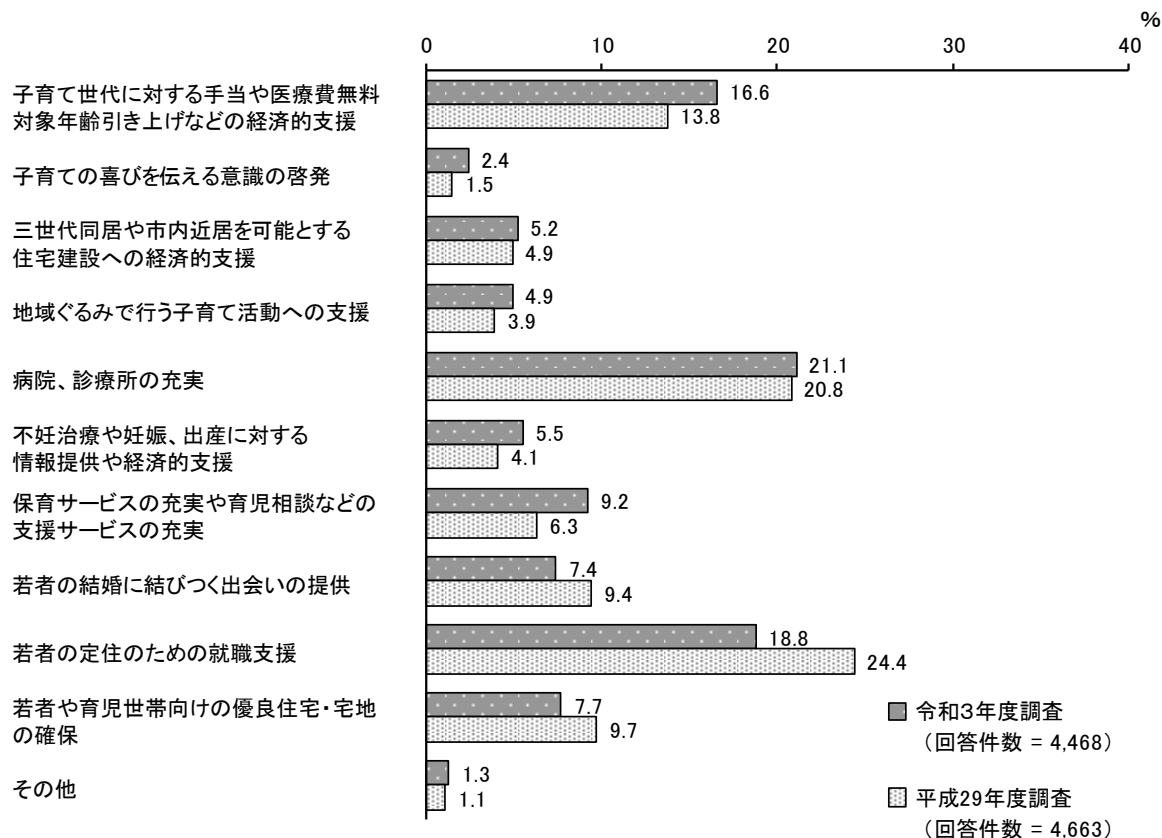
【地区別】



問 17. この地域の少子化対策に有効と思うものを3つまで○印をつけてください。

「病院、診療所の充実」の割合が 21.1%と最も高く、次いで「若者の定住のための就職支援」の割合が 18.8%、「子育て世代に対する手当や医療費無料対象年齢引き上げなどの経済的支援」の割合が 16.6%となっています。

平成 29 年度調査と比較すると、「若者の定住のための就職支援」が減少しています。



※前回調査と比較するため、回答件数による割合としています。

【地区別】

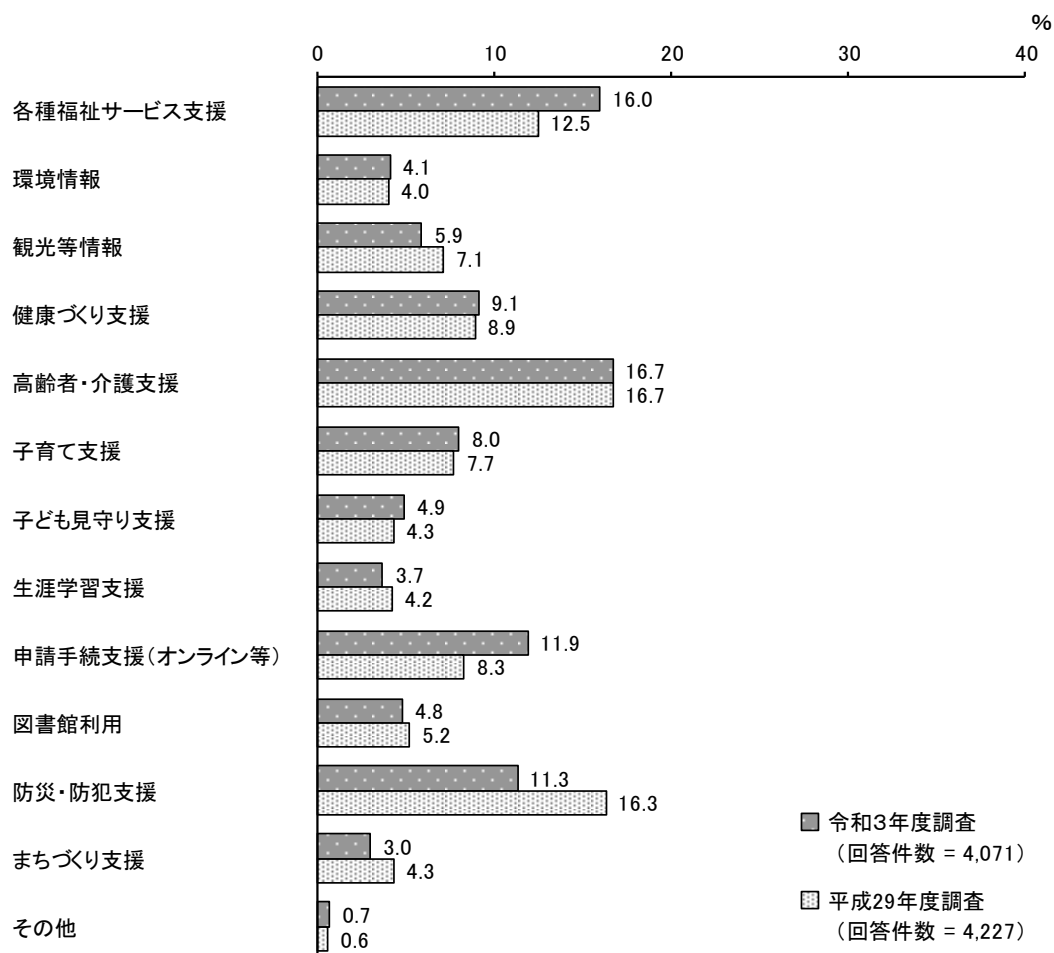
単位：%

区分	子育て世代に対する手当や医療費無料対象年齢引き上げなどの経済的支援	子育ての喜びを伝える意識の啓発	三世帯同居や市内近居を可能とする住宅建設への経済的支援	地域ぐるみで行う子育て活動への支援	病院、診療所の充実	不妊治療や妊娠、出産に対する情報提供や経済的支援	保育サービスの充実や育児相談などの支援サービスの充実	若者の結婚に結びつく出会いの提供	若者の定住のための就職支援	若者や育児世帯向けの優良住宅・宅地の確保	その他
新城地区	16.4	2.5	5.2	4.8	21.8	5.6	9.8	6.7	18.2	7.8	1.3
鳳来地区	17.2	2.1	5.4	4.8	19.5	5.2	7.3	9.0	20.6	7.9	0.9
作手地区	15.4	1.9	4.6	6.2	18.5	5.0	9.2	10.4	18.8	7.7	2.3

問 18. 身近で利便性を感じられる情報システム（Webサービス）の展開において、利用したいサービスを3つまで○印をつけてください。

「高齢者・介護支援」の割合が16.7%と最も高く、次いで「各種福祉サービス支援」の割合が16.0%、「申請手続支援（オンライン等）」の割合が11.9%となっています。

平成29年度調査と比較すると、「防災・防犯支援」が減少しています。



※前回調査と比較するため、回答件数による割合としています。

【地区別】

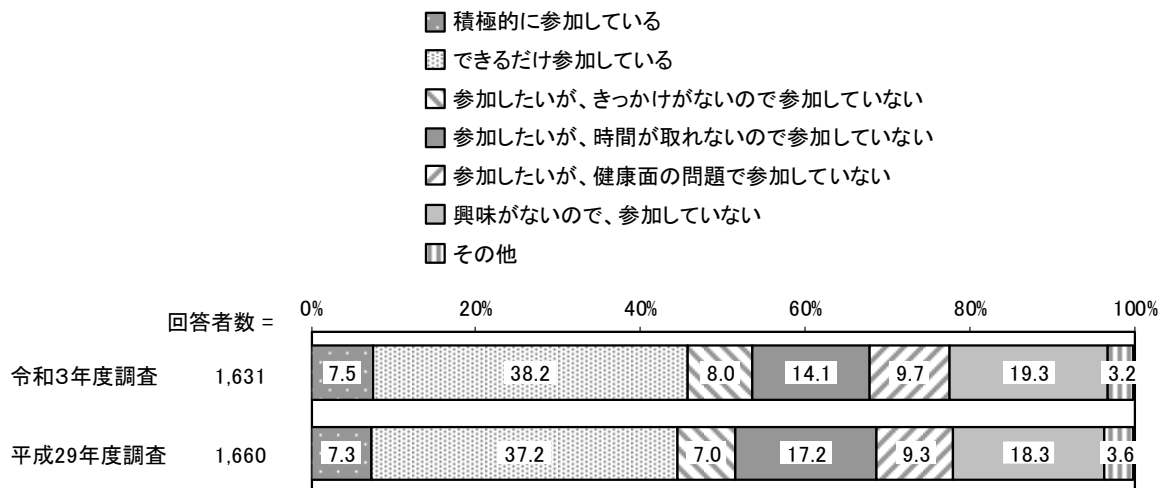
単位：%

区分	各種福祉サービス支援	環境情報	観光等情報	健康づくり支援	高齢者・介護支援	子育て支援	子ども見守り支援	生涯学習支援	申請手続支援(オンライン等)	図書館利用	防災・防犯支援	まちづくり支援	その他
新城地区	15.5	4.0	6.2	9.2	16.4	8.3	5.0	3.6	11.8	5.0	11.5	2.9	0.6
鳳来地区	17.2	3.8	5.6	9.0	17.8	6.8	4.7	4.0	12.2	4.3	10.5	3.5	0.6
作手地区	16.5	5.8	4.1	7.8	16.0	8.2	4.1	4.5	11.9	4.9	11.9	2.1	2.1

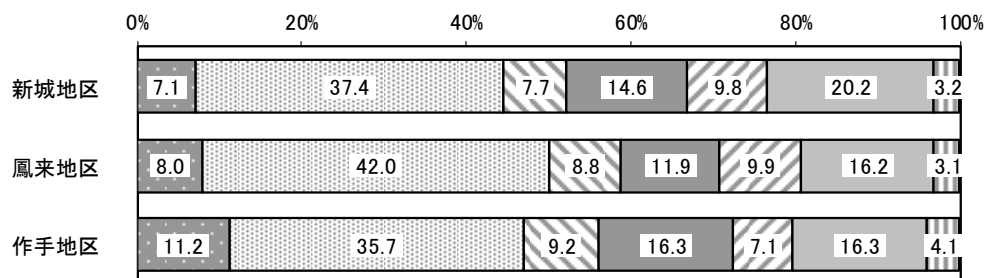
問 19. あなたは、地域の住民自治活動へ参加していますか。1つだけ○印をつけてください。

「できるだけ参加している」の割合が 38.2%と最も高く、次いで「興味がないので、参加していない」の割合が 19.3%、「参加したいが、時間が取れないので参加していない」の割合が 14.1%となっています。

平成 29 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



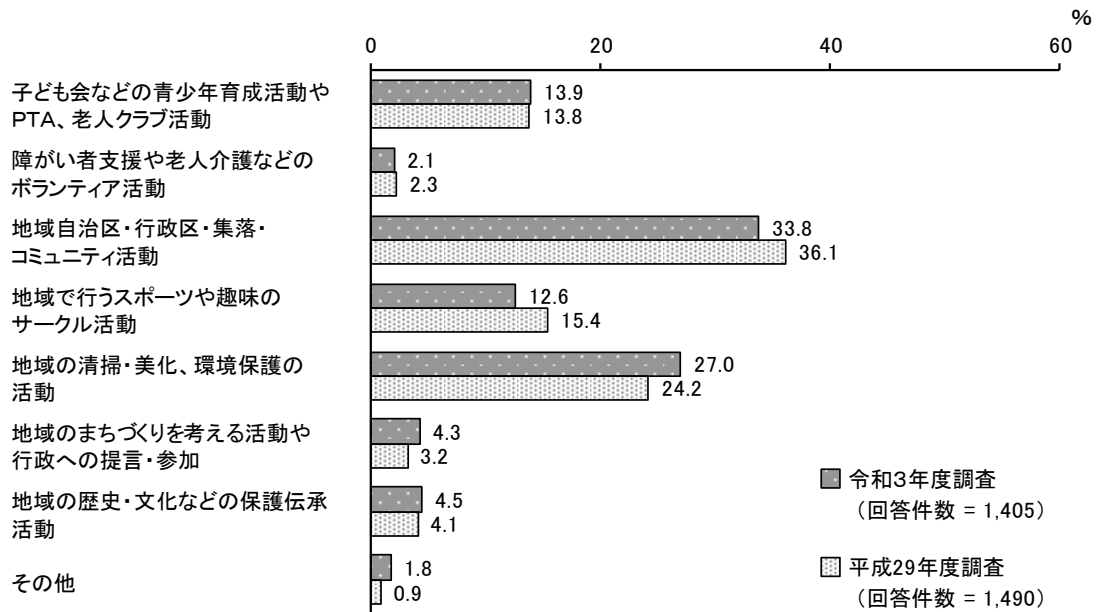
【地区別】



問 20. 問 19 で「積極的に参加している」「できるだけ参加している」を選択された方にお聞きします。
 どのような活動に参加していますか。あてはまるものすべてに○印をつけてください。

「地域自治区・行政区・集落・コミュニティ活動」の割合が 33.8%と最も高く、次いで「地域の清掃・美化、環境保護の活動」の割合が 27.0%、「子ども会などの青少年育成活動やPTA、老人クラブ活動」の割合が 13.9%となっています。

平成 29 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



※前回調査と比較するため、回答件数による割合としています。

【地区別】

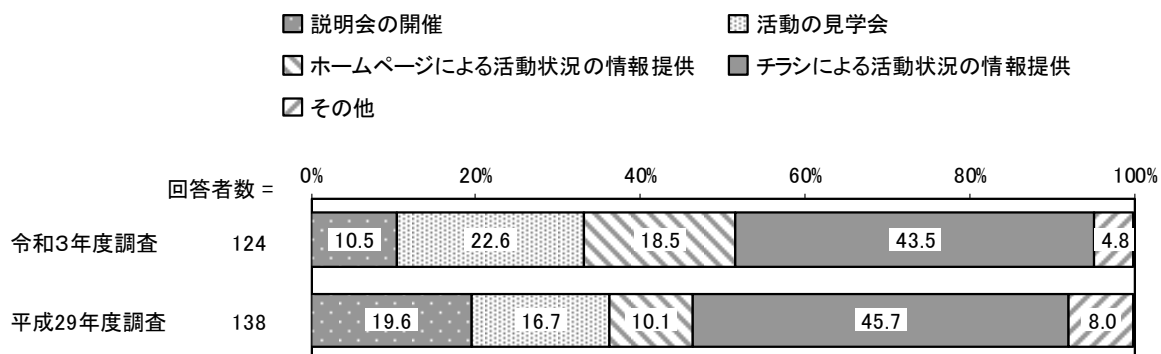
単位：%

区分	子ども会などの青少年育成活動やPTA、老人クラブ活動	障がい者支援や老人介護などのボランティア活動	地域自治区・行政区・集落・コミュニティ活動	地域で行うスポーツや趣味のサークル活動	地域の清掃・美化、環境保護の活動	地域のまちづくりを考える活動や行政への提言・参加	地域の歴史・文化などの保護伝承活動	その他
新城地区	16.3	2.3	33.4	12.2	25.9	4.1	4.2	1.8
鳳来地区	8.9	2.0	34.0	13.8	29.4	5.2	5.5	1.2
作手地区	5.7	1.1	38.6	12.5	28.4	4.5	4.5	4.5

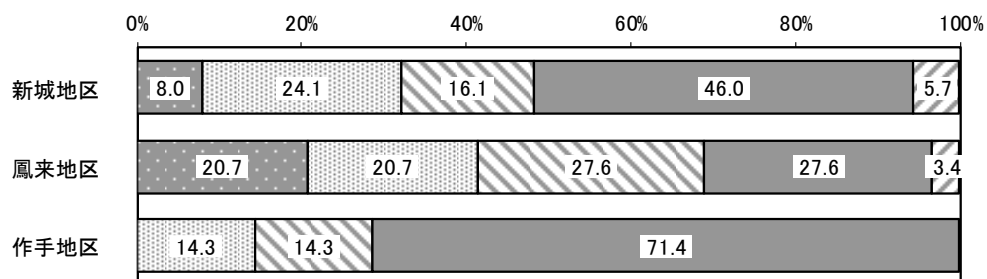
問 21. 問 19 で「参加したいが、きっかけがないので参加していない」を選択された方にお聞きします。
 どのようなきっかけがあれば、参加できると思いますか。1つだけ○印をつけてください。

「チラシによる活動状況の情報提供」の割合が 43.5%と最も高く、次いで「活動の見学会」の割合が 22.6%、「ホームページによる活動状況の情報提供」の割合が 18.5%となっています。

平成 29 年度調査と比較すると、「説明会の開催」が減少し、「活動の見学会」「ホームページによる活動状況の情報提供」が増加しています。



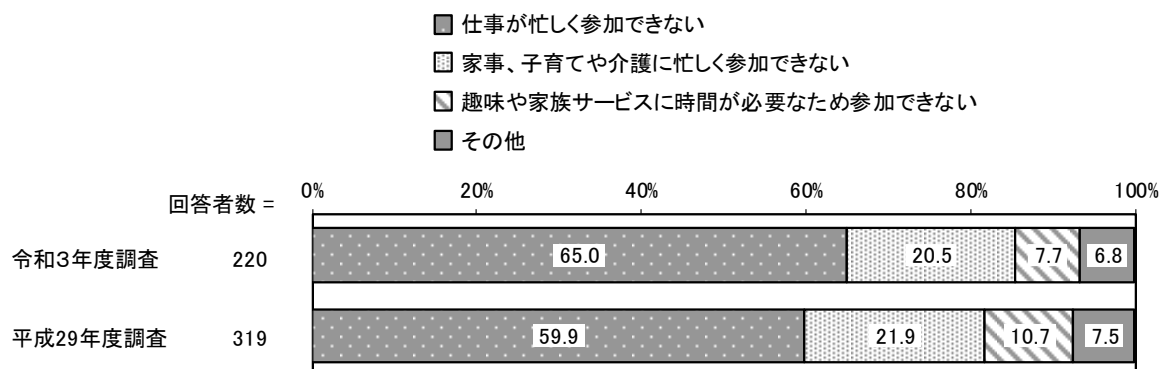
【地区別】



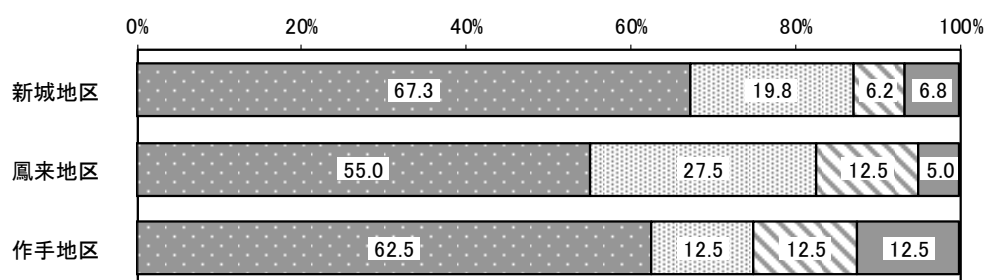
問 22. 問 19 で「参加したいが、時間が取れないので参加していない」を選択された方にお聞きします。
 時間が取れない主な理由を教えてください。

「仕事が忙しく参加できない」の割合が 65.0%と最も高く、次いで「家事、子育てや介護に忙しく参加できない」の割合が 20.5%となっています。

平成 29 年度調査と比較すると、「仕事が忙しく参加できない」が増加しています。



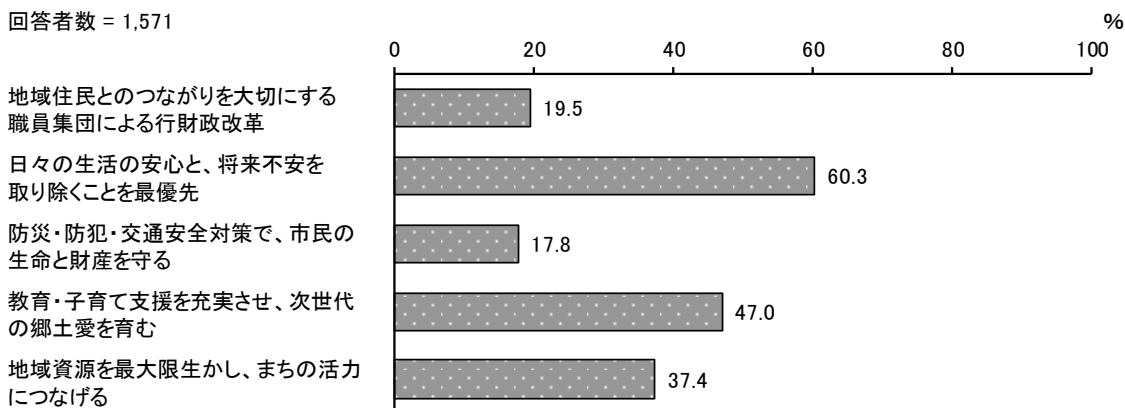
【地区別】



問 23. あなたは本市の「人口減少と少子高齢化」に対する取り組みとして、次の何が不足していると思いますか。あてはまるものすべてに○印をつけてください。

「日々の生活の安心と、将来不安を取り除くことを最優先」の割合が 60.3%と最も高く、次いで「教育・子育て支援を充実させ、次世代の郷土愛を育む」の割合が 47.0%、「地域資源を最大限生かし、まちの活力につなげる」の割合が 37.4%となっています。

回答者数 = 1,571



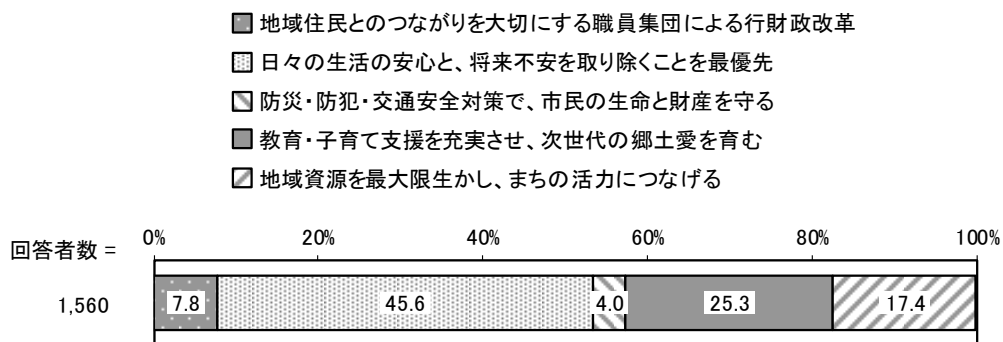
【地区別】

単位：%

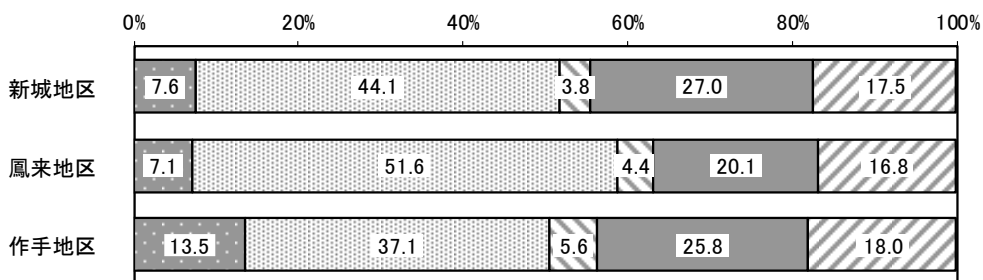
区分	地域住民とのつながりを大切にする 職員集団による行 財政改革	日々の生活の安心 と、将来不安を取り 除くことを最優先	防災・防犯・交通安 全対策で、市民の生 命と財産を守る	教育・子育て支援を 充実させ、次世代の 郷土愛を育む	地域資源を最大限 生かし、まちの活 力につなげる
新城地区	10.7	32.8	10.3	26.1	20.2
鳳来地区	9.7	35.1	9.0	24.8	21.3
作手地区	14.8	29.0	5.9	26.6	23.7

問 24. あなたは本市の「人口減少と少子高齢化」に対する取り組みとして、次の何を重点的に取り組んでいくべきだと思いますか。1つだけ○印をつけてください。

「日々の生活の安心と、将来不安を取り除くことを最優先」の割合が45.6%と最も高く、次いで「教育・子育て支援を充実させ、次世代の郷土愛を育む」の割合が25.3%、「地域資源を最大限生かし、まちの活力につなげる」の割合が17.4%となっています。



【地区別】



Ⅲ 使用した調査票

「市民満足度調査」アンケート調査票

1. あなたご自身のことについておたずねします。

設問ごとに、あてはまる番号に○印をつけてください。

問1. あなたの性別をご記入ください。

1. 男性 2. 女性 3. 回答しない

問2. あなたの年齢をご記入ください。

1. 18・19歳 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳
5. 50～59歳 6. 60～69歳 7. 70歳以上

問3. あなたの家族構成をご記入ください。

1. 単身世帯 2. 夫婦世帯 3. 二世帯世帯（親と子の世帯）
4. 三世帯世帯（親と子と孫の世帯） 5. その他（ ）

問4. あなたの世帯の18歳以下の子どもをご記入ください。

（あてはまる番号すべてに○印をつけてください。）

1. 乳幼児 2. 小学生 3. 中学生 4. 高校生
5. その他の18歳以下の子ども 6. いない

問5. あなたの職業をご記入ください。

1. 農林業自営業者 2. 商工業自営業者 3. 会社員・団体職員 4. 公務員・教員
5. 家事専業 6. パート・アルバイト 7. 高校生・学生 8. 無職
9. その他（ ）

問6. あなたがお住まいの小学校区をご記入ください。

1. 新城小学校区 2. 千郷小学校区 3. 東郷西小学校区
4. 東郷東小学校区 5. 舟着小学校区 6. 八名小学校区
7. 庭野小学校区 8. 鳳来中部小学校区 9. 鳳来寺小学校区
10. 黄柳川小学校区 11. 東陽小学校区 12. 鳳来東小学校区
13. 作手小学校区

問7. あなたは、新城市にお住まいになって何年になりますか。

旧市町村（新城市、鳳来町、作手村）を含めた通算年数でお答えください。

1. 1年未満 2. 1～4年 3. 5～9年 4. 10～19年
5. 20～29年 6. 30年以上

2. 公共サービスに対する満足度についておたずねします。

問8. 新都市内の公共サービスについて、あなたはどの程度満足していますか。

それぞれ該当する番号を1つ選んで○印をつけてください。 【公共サービス】 市の行政サービスだけに限らず、国や県、民間事業等も含めた 公共性のあるサービスとお考えください。	満足度			
	満 足	やや 満 足	やや 不 満	不 満
【記入例】 窓口サービスの対応（各種届出や証明書発行業務の迅速さ、対応の丁寧さ など）	①	2	3	4
A 福祉・健康分野				
1. 子育てを応援するためのサービス (新城版こども園の取り組み、放課後児童クラブの充実、乳幼児健診、育児教室、子育て情報ナビ「咲くら」 など)	1	2	3	4
2. 高齢者の自立支援や福祉対策 (高齢者への総合的な生活支援の相談窓口の体制、学習や趣味・友人との交流・ボランティア活動、福祉センター等の運営、介護予防教室 など)	1	2	3	4
3. 障がい者の自立支援や福祉対策 (生活支援、生活用具給付・貸与 など)	1	2	3	4
4. 健康づくり支援の充実 (健康診断・健康相談の実施、保健センター等の整備、保健師による健康指導 など)	1	2	3	4
5. 地域医療等の充実 (しんしろ助産所の開設、病院や診療所の整備、休日・夜間診療所等の拡充、救急医療等の充実 など)	1	2	3	4
6. 社会保障制度の充実 (国民年金、国民健康保険、介護保険 など)	1	2	3	4
B 教育・文化・生涯学習分野				
1. 児童・生徒の教育環境対策 (地域と学校の連携、小学校の再配置 (小学校統合)、就学援助、電車・バス通学支援、不登校児童・生徒に対する教育環境整備 など)	1	2	3	4
2. 学校教育施設の整備 (高等教育機関の誘致、校舎の安全対策、プール・体育館・各種教室の整備 など)	1	2	3	4
3. 文化、芸能等の振興、保存 (文化活動や伝統芸能活動への支援、鑑賞機会の提供 など)	1	2	3	4
4. 文化施設の整備充実 (ホール、図書館、美術館、博物館の整備 など)	1	2	3	4
5. 歴史遺産、文化財の保護・活用 (遺跡・史跡の整備、文化財の保護管理 など)	1	2	3	4
6. 生涯学習の推進 (文化・教養講座、公民館活動・生きがい活動等への支援 など)	1	2	3	4
7. スポーツに親しむ環境づくり (体育館等のスポーツ施設の整備や管理、スポーツ教室や各種大会の開催、団体・指導員の養成、スポーツを通じた観光や交流などを合わせた旅行スタイルの推進 など)	1	2	3	4
8. 青少年の健全育成 (ボランティア指導員の育成、地域活動への参加、青少年交流 など)	1	2	3	4
C 生活・環境分野				
1. 暮らす場の整備 (住宅地の整備、公営住宅の整備 など)	1	2	3	4
2. 快適な生活道路の整備 (市道の整備・管理 など)	1	2	3	4
3. 憩い空間の充実 (身近な公園の整備・管理、水辺環境の整備 など)	1	2	3	4
4. 通学や生活の足としての公共交通機関等の充実 (電車、バス、タクシーの充実 など)	1	2	3	4
5. 安全な水の供給 (水道水の味・におい・色、水道水の水量・水圧、水質検査等の情報提供など)	1	2	3	4
6. 衛生的な下水・雨水の処理 (公共下水道・農業集落排水施設の普及、合併処理浄化槽設置補助 など)	1	2	3	4
7. ごみ、し尿処理への取り組み (ごみ・し尿処理施設の整備、分別・リサイクル活動への取り組み、収集回数や自己搬入の扱い など)	1	2	3	4
8. 環境対策への取り組み (豊かな自然の保全、水質浄化や大気汚染・公害対策等への取り組み、環境学習や環境活動等の推進、省エネルギー・再生可能エネルギーへの取り組み など)	1	2	3	4

それぞれ該当する番号を1つ選んで○印をつけてください。 【公共サービス】 市の行政サービスだけに限らず、国や県、民間事業等も含めた公共性のあるサービスとお考えください。	満足度			
	満足	やや満足	やや不満	不満
D 安全・安心対策分野				
1. 交通安全対策の推進 (路肩のカラー舗装、カーブミラー等の設置、屋外設置物の指導、交通安全啓発運動への取り組み など)	1	2	3	4
2. 防犯対策への取り組み (防犯灯の設置、こども110番の家の充実、警察や駐在所との連携、防犯啓発等の情報提供 など)	1	2	3	4
3. 大地震対策への取り組み (住宅の耐震対策支援、市役所庁舎や小中学校等公共施設の耐震対策、避難所の指定や避難誘導標識等の設置、地震対策講習や啓発活動、防災情報の提供、被災地への支援など)	1	2	3	4
4. 地域の防災組織の充実 (自主防災活動や防災訓練等への指導、消防団や自警団組織の維持対策 など)	1	2	3	4
5. 消防・救急体制の充実 (防火水槽・水利の管理・整備、火災予防対策・防火思想普及啓発、救命講習の開催、災害発生時の対応 など)	1	2	3	4
E 産業・経済・都市基盤分野				
1. 第1次産業（農林水産業）の振興 (ほ場整備や農道整備事業の推進、新規就農者や農業経営者への支援、特産品の振興と販売促進対策、林道整備、三河材まつり等木材流通支援、就業受け入れ支援、地産地消、森林総合センターの開設 など)	1	2	3	4
2. 第2次産業（鉱業、建設業、製造業）の振興 (企業誘致対策、小規模企業振興資金融資などの支援制度 など)	1	2	3	4
3. 第3次産業（サービス業）の振興（商店街基盤整備・振興、小規模事業者等への支援制度 など）	1	2	3	4
4. にぎわいの創出と交流人口対策 (観光地の整備、まちおこし・観光イベント・特産品祭り等の開催・支援 など)	1	2	3	4
5. 便利な市街地・中心街の整備（市街地・中心街の整備、区画整理事業の推進、駅周辺整備 など）	1	2	3	4
6. 円滑な道路網の整備 (新城 IC の開通、幹線道路〔国道・県道〕の整備、三遠南信自動車道の推進 など)	1	2	3	4
7. 市の宣伝・情報提供の充実 (観光など地域の情報提供、公共施設の情報提供、企業誘致のための情報提供、定住人口増加のための情報提供 など)	1	2	3	4
F 総合的分野				
1. 市の広報・広聴の充実 (行政情報の提供、広報紙の発行、ホームページの運用、市政番組の放送、市長への手紙、行政相談 など)	1	2	3	4
2. 窓口サービスの対応（各種届出や証明書発行業務の迅速さ、対応の丁寧さ など）	1	2	3	4
3. 地域情報化への取り組み (地域内ネットワークの推進、光ファイバやケーブルテレビの活用、情報セキュリティへの取り組み など)	1	2	3	4
4. 住民自治の活性化 (自治基本条例・地域自治条例の制定、自治振興事務所の設置、コミュニティ・ボランティア・NPOへの支援、住民活動拠点の整備 など)	1	2	3	4
5. 住民参加への取り組み (中学生議会や若者議会、女性議会の開催、行政懇談会や住民意見交換会等の開催、まちづくりへの参加機会の拡大(例：市民まちづくり集会)、男女共同参画への取り組み など)	1	2	3	4
6. 国際交流への取り組み (住民や生徒の海外派遣、友好都市との交流、地域内外国人とのふれあい活動、国際交流協会等への支援 など)	1	2	3	4
7. 広域連携への取り組み（北設楽郡との連携、東三河市町村との連携 など）	1	2	3	4
8. 市の一体感を感じる取り組み (市民同士の交流イベントの開催、市の花・市の木等の制定、市民憲章の制定 など)	1	2	3	4

3. 市のこれからのまちづくりについておたずねします。

問9. あなたは、今後も新城市内に住みたいですか。

1. 住みたい 2. 住みたくない

問10. 問9で回答した理由をお教えてください。1つだけ○印をつけてください。

1. 家族と一緒に住みたいから
2. 友人や知人、親せきなどがいて安心して住めるから
3. 通勤できる範囲内だから
4. 一時的に市外に転居すると思うが、将来はこの地域で落ち着きたい
5. この地域に魅力的な働く場がないから
6. みんなで楽しんだり、遊ぶ施設などがないから
7. この地域に充実した教育機関がないから
8. 親の転居や結婚などの事情から
9. わからない
10. その他（)

問11. 新城市が将来どのようなまちになったらよいと思いますか。

3つまで○印をつけてください。

1. 工業や商業の活力を誘発し、新規産業の育成を図る雇用機会の充実したまち
2. 国際化に対応した、国際色豊かな人々が集い、生活するまち
3. 子どもからお年寄りまで、健康で暮らせる保健・医療・福祉のまち
4. ごみや公害のない清潔・快適なまち
5. 史跡、文化財や歴史、伝統などの文化にあふれたまち
6. 情報通信基盤（光ファイバ等）を活用した利便性の高いまち
7. スポーツが盛んな、健康増進を推進するまち
8. 地域活動やボランティア活動が盛んな、人とのふれあいのあるまち
9. 地域特性を活かした子育て、人づくりを推進するまち
10. 地域の資源や地域の特性を活かした農林業の盛んなまち
11. 地域の自然特性などを活かし、多くの人々が行き交う観光のまち
12. 道路、上下水道などの生活環境や通勤通学に便利で住みやすいまち
13. 農林工商がともにバランスのとれた活力ある産業のまち
14. 水や緑の豊かな自然を守り、環境にやさしいまち
15. その他（)

問12. あなたは将来に対して、何に不安を感じますか。3つまで○印をつけてください。

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1. 医療・福祉サービスの低下 | 2. 家計の困窮 |
| 3. 公共交通サービスの低下 | 4. 子育て環境の悪化 |
| 5. 自然環境の悪化 | 6. 住環境の悪化 |
| 7. 就業機会の減少 | 8. 少子高齢化の進行 |
| 9. 地域コミュニティの崩壊 | 10. 地域の過疎化 |
| 11. 地域の無秩序な開発 | 12. 犯罪の増加 |
| 13. 防災対策の遅れ | 14. その他（) |

問 13. 新都市への定住を促進するため、どのような対策を充実させる必要があると思いますか。
3つまで○印をつけてください。

1. 買い物・遊びなどのにぎわいのある施設の誘致
2. 企業誘致などによる働く場の整備
3. 近所付き合いや地域内コミュニティの維持・充実
4. 子どもの教育環境の充実
5. 地場産業や新たな地域内産業の開発による働く場の整備
6. 情報通信基盤の整備とソフト面での充実
7. 女性が働きやすい環境づくりや子育て支援制度の充実
8. 通勤圏・生活圏の拡大のための交通基盤整備
9. 病院や診療施設などの充実
10. 若い人やファミリー世帯向けの良好な住宅・宅地の供給
11. その他 ()

問 14. 問 13 で回答した理由について、特にそう思える分野は何ですか。
1つだけ○印をつけてください。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 安全・安心対策分野 | 2. 教育・文化・生涯学習分野 |
| 3. 産業・経済・都市基盤分野 | 4. 生活・環境分野 |
| 5. 総合的分野 | 6. 福祉・健康分野 |

問 15. あなたが、おすすめの新都市の魅力や今後新都市をPRするために効果的と思うものを
3つまで○印をつけてください。

1. 愛知県民の森、鬼久保ふれあい広場など自然環境豊かな施設での研修、合宿利用
2. さくらまつり、もみじまつりなどの季節を活かしたイベント
3. 新城ラリー、トレイルランニングなどの地勢を活かしたスポーツイベント
4. 新東名高速道路や三遠南信自動車道の開通による地域の魅力の向上
5. 滝、清流、湿原、山、森林、温泉などの地域資源
6. 豊橋市、岡崎市、豊田市、浜松市に近く、便利で、地価も低廉な静かな生活環境
7. 長篠城址・設楽原などの史跡や、のぼりまつりなどの歴史的背景を活用した行事
8. 若者議会や女性議会など、市民が市政に参加できる環境
9. その他 ()

問 16. 公共サービスと住民の負担について、どのように思いますか。
1つだけ○印をつけてください。

1. 公共サービスの維持・充実を優先すべきで、住民負担が増えることもやむを得ない
2. 公共サービスの種類によっては、サービスを受ける人の負担が増えることもやむを得ない
3. 住民の負担は増やすべきではないので、公共サービスの低下はやむを得ない
4. その他 ()

問 17. この地域の少子化対策に有効と思うものを3つまで○印をつけてください。

- 1. 子育て世代に対する手当や医療費無料対象年齢引き上げなどの経済的支援
- 2. 子育ての喜びを伝える意識の啓発
- 3. 三世同居や市内近居を可能とする住宅建設への経済的支援
- 4. 地域ぐるみで行う子育て活動への支援
- 5. 病院、診療所の充実
- 6. 不妊治療や妊娠、出産に対する情報提供や経済的支援
- 7. 保育サービスの充実や育児相談などの支援サービスの充実
- 8. 若者の結婚に結びつく出会いの提供
- 9. 若者の定住のための就職支援
- 10. 若者や育児世帯向けの優良住宅・宅地の確保
- 11. その他 ()

問 18. 身近で利便性を感じられる情報システム（Webサービス）の展開において、利用したいサービスを3つまで○印をつけてください。

- 1. 各種福祉サービス支援
- 2. 環境情報
- 3. 観光等情報
- 4. 健康づくり支援
- 5. 高齢者・介護支援
- 6. 子育て支援
- 7. 子ども見守り支援
- 8. 生涯学習支援
- 9. 申請手続支援（オンライン等）
- 10. 図書館利用
- 11. 防災・防犯支援
- 12. まちづくり支援
- 13. その他 ()

問 19. あなたは、地域の住民自治活動へ参加していますか。1つだけ○印をつけてください。

- 1. 積極的に参加している
- 2. できるだけ参加している } → (問 20 へ)
- 3. 参加したいが、きっかけがないので参加していない → (問 21 へ)
- 4. 参加したいが、時間が取れないので参加していない → (問 22 へ)
- 5. 参加したいが、健康面の問題で参加していない
- 6. 興味がないので、参加していない
- 7. その他 ()

問 24. あなたは本市の「人口減少と少子高齢化」に対する取り組みとして、次の何を重点的に取り組んでいくべきだと思いますか。1つだけ○印をつけてください。

1. 地域住民とのつながりを大切にする職員集団による行財政改革
2. 日々の生活の安心と、将来不安を取り除くことを最優先
3. 防災・防犯・交通安全対策で、市民の生命と財産を守る
4. 教育・子育て支援を充実させ、次世代の郷土愛を育む
5. 地域資源を最大限生かし、まちの活力につなげる

問 25. あなたの市役所職員に対する印象について、ご意見がありましたらご自由にお書きください。

問 26. 最後に、まちづくりについてのご意見やアイデア、総合計画や市政運営に対するご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

回答後は、同封の封筒に入れて令和4年2月4日(金)までにご投函ください。